# SHIN SHIN FUJIN

**The First Magazine of Woman's Movement in Japan.**

# 新眞婦人


世界の婦人が今進みつゝある傾向……西川文子
■英國婦人選擧權運動はどう落着するか■棄兒の話
子に對する親の愛……高島平三郎
■犬か獅子か■婦人と職業■海外婦人消息
イヴの家庭教師……みをつくし
■シドニーウエブ夫人とロビンス女史
天才の女……高安月郊
■遊姫に就て■永遠に若く元氣なれ
愛の力（事實小說）……座古愛子
■奥様十姿■婦人論八ツ當り
婦人參政權論……高野重三
■微風■北海道より
魔の花……三野村きよ
■蛙聲會の記
狂女のノートブック……鳥林あぐり
■短歌■俳句
遊姫に關する誤れる意見……西川光次郎


七月號（第十五號）

大正二年四月二十六日第三種郵便物認可大正三年七月一日發行（每月一回一日發行）大正三年六月二十八日印刷納本

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 看護婦見習生募集

年齢十八歳以上
學力尋常小學卒業以上
品行方正ニシテ傳染病ヲ有セザル女子ニ限ル

院長診察 月、水、木、金、午前
入院診後應需
林、峰間、兩副長ハ目下當院ニ在勤
電話(本) 八八八八(病院用)
八九八八(自宅用)
**東洋内科醫院**
東京神田駿河臺鈴木町二御茶水橋南

**院長 醫學士高田畊安**

相州高座郡茅ヶ崎町海濱從停車場半里
電話ちがさき二番
**南湖院**
河野、高橋、兩副長ハ目下當院ニ在勤
院長診察土曜日午後。入院、診後應需

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 東京の貴婦人間に專ら流行の新しき化粧は

# ラベル白粉の淑女化粧

ラベル白粉は村山藥學士の多年苦心研究になれる炭酸鉛を含まざる純無鉛白粉にして、鉛毒の恐れ更になく皮膚を美化す、ラベル白粉の分子は頗る細密にして精妙を極めたれば其ツキとノリノビの良き事は實に理想的にして加ふるに馥郁たる芳香は一層の快感を起さしむ。

## 夏は手先の化粧が必要

夏はお化粧に最も困難な時期である事は今更記す迄も御座いませんが、顔程に手入をしない手先は最も汚れが目立ます。如何に顔のみ美しい化粧をなすつても手先が眞黑であつたなれば甚だ見苦い物で御座います故、お化粧をなさるには同時に手先の化粧も必要であります。手の化粧を簡單に記しますと先づラベル石鹼を用ゐて綺麗に手を洗ひまして後、ラベル化粧液を掌に取り分け双方の手に充分塗付まして全く乾く頃迄摩擦するのです斯くする時は決して手が汚れて眞黑になる憂はありません、尙爪の化粧をなさるにはラベル化粧液を塗りまして一旦拭取り其後へ佛蘭西製のルージ（銀座佐々木にて販賣す）を目立たぬ程につけ再びラベルを用て拭取升と爪は美しくなります


Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

○我社は親切と低廉と確實とを以て方針とし專ら加入者の利益を圖る

○我社の加入者にして每年保險料一百圓を拂込みたる人の受けし配當金は左の如し

| | 本期配當金 | 加入以來配當累計 |
|---|---|---|
| 第一期加入者には | 二十四圓 | 百十五圓 |
| 第二期同 | 二十一圓 | 九十圓 |
| 第三期同 | 十八圓 | 六十八圓 |
| 第四期同 | 十五圓 | 四十九圓 |
| 第五期同 | 十二圓 | 三十三圓 |
| 第六期同 | 九圓 | 二十圓 |
| 第七期同 | 六圓 | 十圓 |
| 第八期同 | 三圓 | 三圓 |

○規則書御入用の方には直ちに贈呈す

東京市日本橋區通三丁目一番地

**第一生命保險相互會社**

電話本局一三七三、一七三七、一八九七
振替貯金口座番號東京一一三一

## 書籍取次販賣

▲**婦人解放論**（西川文子著）
定價金一圓　送費八錢　一割引

▲**新式婦人の化粧**（遠藤はつ子 小口みち子 合著）
定價六十五錢　送費四錢　一割引

▲**新眞婦人**（自一號 至十二號）合本
一册一圓　送費八錢　一割引

其他本紙へ廣告の書籍は定價の一割引にて御注文に應じ讀者諸君の便利を計る考へですから、入用の書籍ある方々は申込んで下さい

東京本郷區駒込林町二〇六
振替口座東京二一四五五六

**新眞婦人社**

# 佛蘭西文學の精髓

モウパッサン原著・文學士小野秀雄譯
杉浦非水装幀
（完全譯）

（新刊）

## ベラミー

四六版總クロース頗美裝
紙數約六百頁函入全一冊
定價 金壹圓四拾錢
送料 金拾貳錢

佛國文壇の奇才モウパッサンが作品數多きがなかに其代表的傑作として知らるるは此のベラミイ一篇にしてかの「ユンズガイ」と共に佛國自然主義文學の最大産物と稱せらる。その精細透徹せる觀察と辛辣精緻なる筆鋒と爛熟せる技巧とは何人も遠く及び難しとする所、無能無恥なる男子と放蕩淫逸なる婦人を以て組織せらるる現代上流社會の裏面は忌憚なく紙上に曝露せられ宛として活圖畫を見るの感あり。苟くも本書を讀まざるものは以てモウパッサンを語る能はざるなり。小野文學士其椽大の筆を揮て之を邦語に譯出す、一句一語として原作の情趣を傳へざるなし。速に購讀の榮を賜へ。

---

ガリンミヒヤエリス著
佐藤緑葉譯

## エルジュ・リントネル

四六判頗美本函入
定價八拾錢送料八錢

---

ガリンミヒヤエリス著
小野秀雄譯

## 離婚せる四十女の思ひ切た告白

四六判頗美本函入
定價八拾錢送料八錢

---

某小學教師編

## 涙のあと

若き女教師の手紙

四六判頗美本函入
定價七拾錢送料八錢

---

發兌

東京神田松下町一〇
振替東京四一八四番
電話本局五三九七番

以文館

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 七月號目次


口繪　様々の型の小供　高安月郊……(一)
詩　流れごころ
世界の婦人が今進みつゝある傾向　西川文子……(二)
英國婦人選擧權運動はどう落着するか　エドワード・チ・ジョン……(五)
子に對する親の愛　高島平三郎……(六)
棄兒の話　市場學而郎……(八)
イヴの家庭教師(上)　みをつくし……(九)
犬か獅子か　柳　子……(一三)
天才の女(四)　高安月郊……(一四)
短歌
事實小說　愛の力　座古愛子……(二一)
婦人參政權論(下)　トーマス孃　高野重三評……(二五)
魔の花　三野村きよ……(三一)

狂女のノートブック　島林あぐり…(三六)
婦人と職業　井出茂代…(三九)
シドニーウエブ夫人とロビンス女史　霜野せき子…(四〇)
海外婦人消息　中尾清太郎…(四三)
俳句
避妊に關する誤れる意見　西川光次郎…(四六)
避妊に就て　中島鎌太郎…(四九)
永遠に若く元氣なれ　平澤福子…(五〇)
奥様十姿(中)　玉露女…(五一)
△相談部△投書募集
婦人論八ツ當り　八方醜婦…(五五)
微風　西川文子…(六〇)
北海道より　吉川たみ子…(六三)
蛙聲會の記


七月一日發行

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 與謝野夫人の二大新著

與謝野晶子女史著　中澤弘光先生彩畫

## 新譯榮華物語

上卷發賣

裝幀　鳥子紙繪卷物風華麗高雅天金箱入

挿畫　木版極彩色畫拾一葉

正價金參圓　送料十八錢

特價貳圓五拾錢

日本文學の雙璧として古來必ず源氏、榮華の二大小說を擧ぐ榮華物語は國史の上に特殊の光輝を放つ平安中期の文明を題材とし藤原氏一門の榮華を中心に、當時の宮廷より公卿妃嬪文武僧儒其他の各社會に亘る表裏の生活を描寫したる記實小說なれば文學として偉大なるのみならず我等が優秀なる祖先の文華を記念する無二の史料として推重せらるゝや久し、近く源氏物語を全譯したる與謝野夫人は更に本書を新譯して明快適麗なる現代語小說とし併せて在來註疏家の氣附かざる所を闡明せられたり。想ふに夫人の新譯源氏を讀まれたる人人は又必ず本書の愛讀を賜はるべきを信ず。蓋し源氏物語の背景となれる平安中期の實生活を細叙したるもの實に此の榮華物語なればなり

本書の體裁は總て新譯源氏と同一の善美を極む

## 新譯源氏物語

上卷中卷下卷二冊　全四卷

全譯完成

正價各金參圓　送料十八錢

特價各貳圓五拾錢

發兌元　東京麴町區平河町五丁目五番地（特電話番町二〇九三番）（振替三八一七番）　金尾文淵堂

静岡縣 金原明善翁題字
農學士 合志修敬氏序文
農學士 熊谷八十三氏校閲
石垣清一郎氏著述

# 最近 花壇草の研究

中判頗美装
原色版口繪入
用紙上等印刷鮮麗

**正價 送料とも 五拾錢**

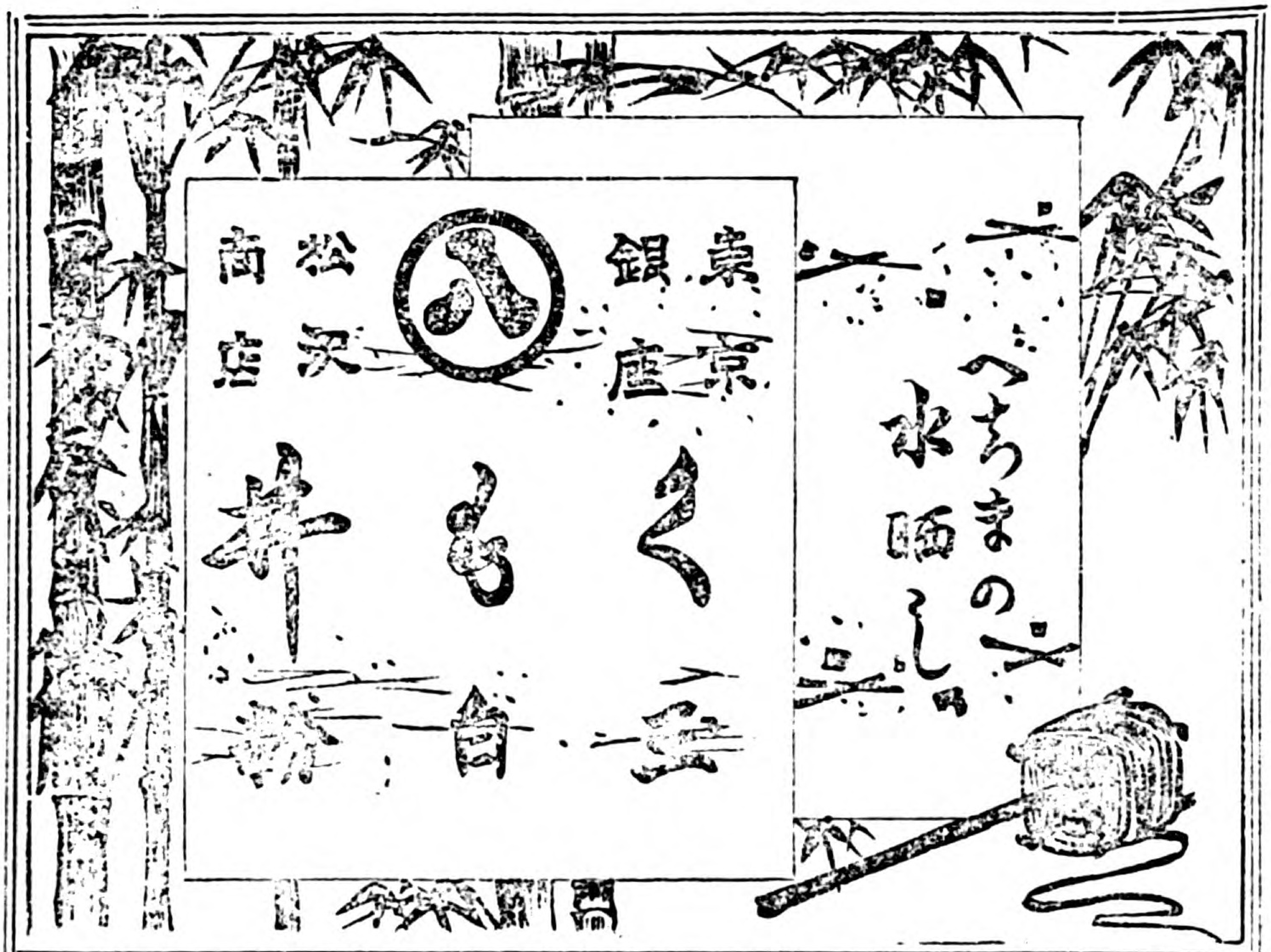
讀者よ。試みに晨に起出でゝ翠綠滴らんずる鮮葉の裡に隱見する花蕾をかぞへ。夕べ務了へたる庭園の散策に、白露屋滋き邊。芳香峨を誘ふも夢の如き草花の情趣をうち眺むる課業ありとせば。そは如何なる勞働の後と雖も。恐らく爽快なる氣分と活潑なる勇氣とをもて、起たればならぬ服役ではあるまいか。—著者

## 内容概目

第一編草花。緒言。第一章春の卷。緒草。水仙。香菫。三色菫。チユーリップ。撫子。石竹。ヒヤシンス。菖蒲、溪蓀。杜若。雛菊。勿忘草。アネモネ。矢車草。金盞花。除蟲菊。翠菊。牡丹。芍藥。クロッカス。百合。金鷄草。水仙翁。ケマン草。虞美人草。第二章夏の卷。花菱草。香連理草。ダーリヤ。昇り藤。水玉蘭。薔薇。睡蓮。金蓮花。グラジオラス。百日草。松葉菊。万壽菊。鳳凰菊。花輪菊。天人菊。金魚草。築羽根草。松葉牡丹。千鳥草。貝細工。第三章秋の卷。亞米利加風朝草。コスモス。草夾竹桃。月見草。女郎花。鷄頭。朝顏。第二編栽培。第一章種子の取扱。種子の購入。種子の貯藏及摘採。種子の鑑定及試驗。播種の季節。第二章草本の取扱。苗床と播種。花壇。移植。鉢植。宿根の植付時期。第三章手入及變咲。株分。肥料。灌水。早咲法。變咲法。接木。挿木。手入。球根植物の手入。根の貯藏。球根の植付。根分。蛾蟲と其驅除。器具。第四章野草の栽培。野草の改良。移植。栽培。人工媒助。日本の野草。第五章花の用途。夜會の草花。西洋花と西洋草花。料理と草花。手工と草花。食卓と草花—(等)

發行元 東京京橋南傳馬町 〔振替東京六九六番 電話京橋一〇五五番〕 **有隣堂書店**

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA




# わきが ジベルジ散

凡そ世に『ワキガ』を患ふる者程人に忌せられ又人に對し氣のひける難病はあらざるべし如何に資産あるとも又如何に容姿の艶麗なる美人好男子にして身には錦繡の衣裳を纏ふとも交際場裡に立つ事能はず又折角己が理想とせる又と得難き良縁も『ワキガ』の爲めに妨げられ幸福なる家庭を作る能はずして一生涯不快愉なる月日を送るもの世に少なからず嗚呼世に『ワキガ』を患ふる男女の心中果して如何あらん弊堂今回同病患者に同情の結果斯道の大家を以て聞えたる全生醫院長賀來寛一郎先生が數十年來此病患者に實地御試驗の結果効能卓絶なるを證明せられたる處方を同先生示導の下に調劑擴く發賣する事となせり直接同先生に診療を受くること能はざる人士又は遠隔の地に住居せらるゝ患者諸子は速かに本劑「わきがジベルジ散」を用ひて不幸なる難病を除き天與の幸福を全ふせられん事を希ふ

**ジベルジ散**

小器壹圓　中器貳圓
大器參圓　特製五圓
送料各八錢
切手代用一割増

東京麻布霞町電車停留場際

**製造販賣元　信美堂藥房**

（電話芝三六九八）振替東京一九五〇八番

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ニッポノホン

# 音譜に限り不用のものも現金に値す

## 音譜交換の新提供

今回音譜交換の方法を弘く發表致し次の條件に依り御不用の音譜と最新完全なる音譜と引換致し升

（一）交換音譜は弊社製品に限ります他の音譜は御斷り申し升

（二）御不用の音譜は両面でも片面でも如何に磨滅して有つても形の完全なものは一枚金貳拾五錢の價格にて引取ります

（三）御希望の新音譜御買求の節同じ數量の御不用音譜御持せ被下ば御買上金高より差引致します

（四）御不用の音譜一枚と新譜一枚との交換に限りまして古音譜數枚を以て新音譜一枚との交換は御斷り申し升

（五）御不用の音譜の盤面には必ず小刀にて傷けて戴きたいです之れは普通の商品と混同する虞が有ります故です

右は弊社製品ニッポノホン目録にある音譜が殆んど全部音錄濟になりましたから各位が僞作物等に御まどひ無き様又使用濟古音譜を多數御持合の方にかゝる便宜の方法を案出しましたので弊社出張所は全國に四十二箇所、特約店三百五十軒、取次店二千軒ありますから御便宜の處に御申込被下御不用の音譜を御利用なすつて最近の音譜を御購求に成る事を御勸め申上升

株式會社 日本蓄音器商會

東京市京橋區銀座一丁目十番地

販賣部及卸部

電話京橋二五七番

# 小供の種類

（口繪の說明）

A. 母型の小供、

B. も母型の小供であるがAに比しては平民的である。Aは貴族的である。

C. 同じく母型の小供であるが、感情的である、理よりは情に支配さるゝ性質の小供である。

D. 感情的な型であるが、Cよりは夢想的で、思考力も想像力も強よく、且つ内省的である。

E. 音樂に適する型の小供である、

F. 發明の才ある型の小供

G. 運動好きな型の小供、コウ云ふ小供は將來、軍人か何にかの運動員なぞとして成功する。

H. Gと同じ型で、Gよりは精神的な所がある。

I. 演劇的感覺の發達した小供である。

J. 頓智に富みて狡猾な小供である。

K. 理智の勝つた冷情な型の小供である。

L. Fと同型で、Fよりは創造力の乏しきもの。

M. 圓滿な、不平均な所のない小供。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 森永の菓子

## 中元御進物品

煙草代用ミルクキヤラメル　ポケット用小函　拾個入

スヰートホーム　大中小　三種

スポンジメキスト　一號ヨリ六號マデ　六種

アメリカンメキスト　大中小　三種

フレンチメキスト　一號ヨリ五號マデ　五種

ゼリビンズ　九ポンド罐入

製造元　森永製菓株式會社

恐るべき肺病も治癒す發明の賜？

日本赤十字社病院の謝狀
東京帝國大學總長の謝狀
（大學教授醫學博士十名の意見）

肺病は不治の難症として服薬効を奏せざるの時電氣の高壓を利用しオゾンを無限に發生せしめ肺結核を殺菌する醫療器は專賣特許となり大學總長より謝狀を受領し赤十字社長より總裁宮殿下の叡聞に達し名聲籍々たるオゾン發生機は肺結核治療界の新紀元なるを以て全國五萬の開業醫と拾餘萬の肺病患者に該療法を教示せん志望者は郵料二錢封入せよ醫學博士の意見付オゾン療法無代進呈

東京銀座二丁目
樂天堂醫院

恐るべきペスト其他の傳染病流行す
アルボースの
使用一日もおこたるべからず

貯蓄は其本來の性質よりして長期ならざるべからず、月掛貯金に於て殊に然り。

■あかぢの月掛貯金は二十年に及び
■五年以上に對して贈呈あり
■十年以上に對して割増金あり

當行は渡邊治右衛門一家の經營に係り普通銀行幷に月掛貯金を取扱ふ

日本橋區芳町七
あかぢ貯蓄銀行
浪花 二二一八
三九〇

文學士 高木敏雄先生譯

文學者の教科書と稱せらるる世界的名著の完譯出づ！

# ゲーテ 伊太利紀行

若きゲーテ（西洋木版）羅馬の廢墟（三色版）
ヂチアノの名畫（コロタイプ版）口繪入

全一册

四六判七百五十頁
總布綴箱入
杉浦非水氏裝釘
最近無比の美本
金壹圓八十錢
小包料金十二錢

◎一七八六年から一七八八年に亘るゲーテの此著は、獨り斯世界的大詩人の生涯に於て一大變轉期を爲してゐる許りでなく、實に獨逸文學に於ける一個重要の變轉期を作つてゐる◎伊太利の地を踏んだ他の外國詩人に取つては其旅行は單に個人的意義を有するに過ぎないが、ゲーテに於ては此旅行は極めて廣大な意義を有してゐる◎ゲーテは自ら此旅行中の一年半を稱して彼の生涯中の一大時期と呼んでゐる◎ワイマルに於る不安と煩惱とが動機となつた此旅中の記錄に、南歐の不可思議な藝術國は如何に寫し出されたか、彼が復活の叫びは如何なる風に書き顯はされてゐるか◎彼の人生觀、藝術觀、社會觀、是等のものが其風土記と共に藏せられてゐる此著は、あらゆる文學の愛好者が是非共讀まねばならぬ教科書となつてゐるのである。

東京市京橋區南鍋町
振替東京八五三番

**隆文館**

電話新橋一七八〇番
同　一七八一番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

創立 明治二十一年三月
資本金 壹百萬圓
諸積立金 壹千五百拾四萬九千餘圓
契約金高 壹億七百拾八萬貳千餘圓
（大正三年四月末調）

# 帝國生命保險株式會社

東京市日本橋區呉服町十六番地
電話（本局）九五、三三八、一六五七
振替貯金口座東京九二九

社長 福原有信
常務取締役 北里裟袈男

一定期預金 六ヶ月以上年六分五厘
一當座預金 百圓ニ付日歩九厘
一特別當座預金 百圓ニ付日歩壹錢貳厘

東京市日本橋區坂本町七番地

# 合資會社田中銀行

電話浪花 壹九九番 貳四〇番

産科婦人科
小兒科

宅診午前
往診午後

女醫 井出茂代

内藤新宿番衆町三一

電話番町三六七七番

# リウマチス

▼全治

御望の方はハガキにて御症状を記し御申越あれば十數年不治とおあきらめなされたリウマチも實に驚く程よくナオル神秘靈劑……弊店家傳の秘薬を御知らせ致します御全快の皆様から日々澤山の感謝状を下されます

東京市淺草觀音
仲見世 天勇標町

井筒屋油店

電話下谷……三一五番
振替口座一九六五二番

皮膚科 梅毒科

泌尿器科 腎、膀胱、尿道、睾丸、攝護腺ノ疾患

生殖器科 男女生殖器機能障害

婦人科

診察時間 午前八時ヨリ十二時
午后四時ヨリ七時

日本橋區通二丁目白木屋出口前

ドクトル メヂチーネ

中島鎌太郎

電話本局三九八〇番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

杏雲堂病院
樂山堂病院
青兒會病院
田端腦病院
帝國大學醫科大學病院
橋爪病院
駿河臺病院
土田病院
小林眼科病院
小林耳鼻科病院
木下病院

○樂牛園
牛乳販賣部

○牛乳は樂牛園に限る

○市内ハ遠近ニ拘ラズ
迅速ニ配達仕候

產婆看護婦派出
產婆看護婦生徒養成

東京市芝區三田四國町二番地五號
東京衛生園 產婆看護婦部
電話芝八百六十四番

部長 產婆看護婦 山下まつ子

府下荏原郡大崎町大字桐ケ谷三百五十九番地
產婆部 大崎支局

資本金 五百萬圓

丁酉(ていいう)銀行

本店 京橋區宗十郎町
支店 日本橋區吳服町
同 深川區富吉町

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

## 產科婦人科小兒科

鷲山改め
女醫 吉岡彌生

院長診察 宅診午前 往診午後
醫員診察 午後

產室及病室の設けあり隨時入院の需めに應ず

東京麴町區飯田町四丁目卅一番地

## 東京至誠病院

(電話番町二二五七番)

## ●運命鑑識の天才

### 如何にせば幸運の人となるか

運命鑑識の天才として夙に識者名士の間に信用厚き東京赤坂田町七の十三日本相學會(電新三二六二四)宗臨史先生は貧困者の爲には特に無謝儀にて運命を鑑識さる運命の向上適業結婚の良否等を知らんと欲する人は直接又は通信にて鑑識を需められよ尙ほ本月發表以來學者各新聞にて湧が如き讃評を得申受者雲霞の如き同先生庋塑の理想的眞の福神羅美宣靈像は何人も拜觀隨意なり(靈像申受料甲種三圓送料廿五錢、乙種二圓送料十五錢、丙種一圓送料廿錢)尙ほ都新聞連載中大好評を博し十萬子女の血を湧したる同先生著世界空前の珍本『運と靈相』(價壹圓送料八錢)は愈よ發行さる靈像及本書籍共市内は電話又はハガキにて通知せば配達す。

高野重三先生著

七月初旬發賣

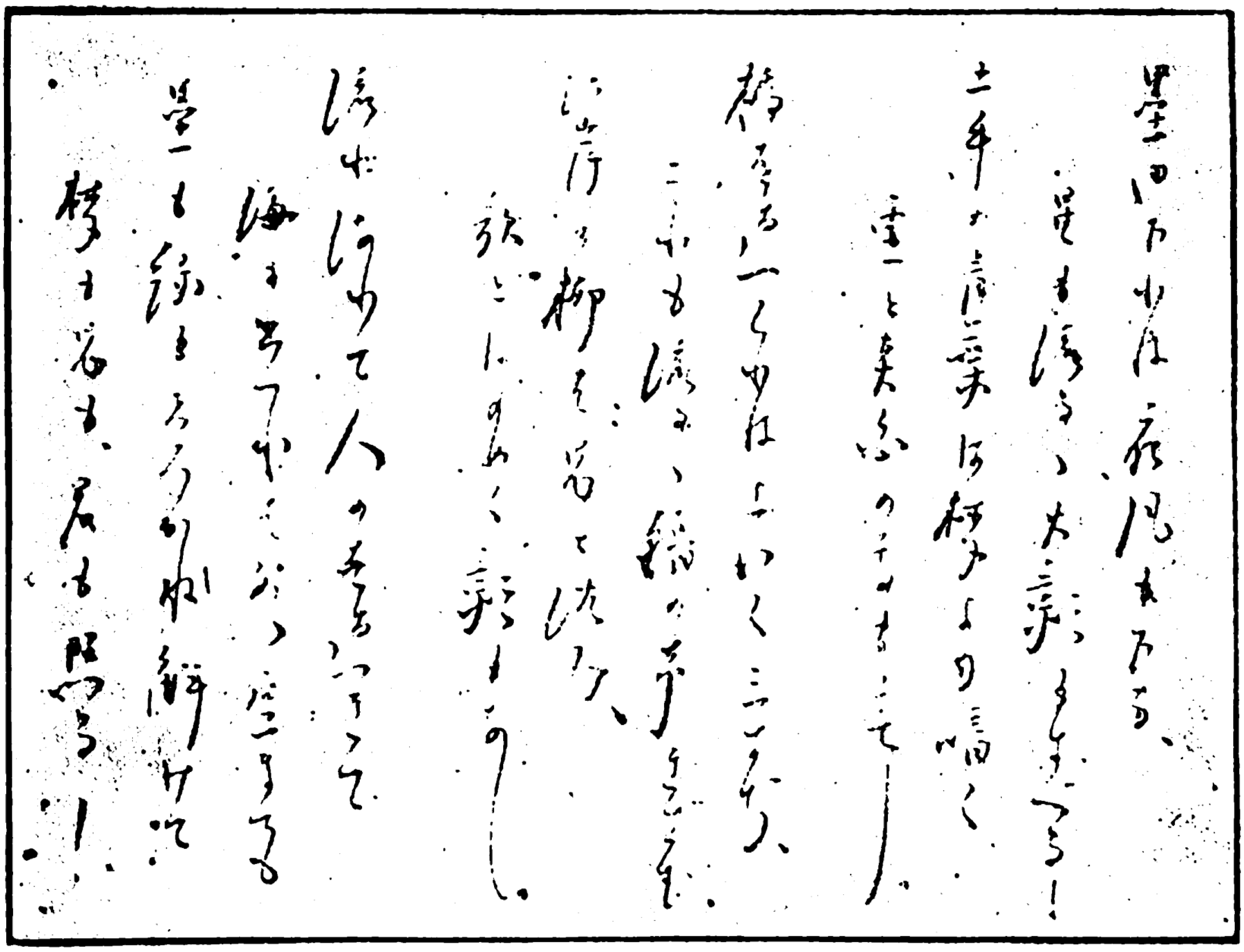
# 最新且つ根本的 婦人問題早わかり

附「婦人と勞働」

■定價八十錢
■郵稅八錢

著者高野重三先生は、我國に於ける眞面目なる婦人問題研究者中のオーソリチーである。先生未だ我國に最新の學理に基きて、平易簡明且つ根本的に婦人問題を説明したる書なきを遺憾とし、多年の蘊蓄を傾け、其の趣味と靈感に滿ちたる筆を揮て此の書を著はされたのである。附錄オリブ・シユライネル女史の『婦人と勞働』は、歐米に於て最新婦人問題の『聖書』なりと稱せられ、目下歐米各國にて盛んに飜刻されつゝある名著であるが、先生此の名著を抄譯して、此の書と合せて出版せられたるものである。我國の現狀を憂ひ、世界最新の思想に觸れんとせらるゝ人々には必讀の書である。

發兌 東京尾張町 東京京橋 警醒社書店 振替東京五五三番



**新眞婦人第十五號**

# 流れごころ

高安月郊

これは今度弘田龍太郎氏が節づけなしてピアノとヴイオリンの連彈で七月六日大阪青年會館で、同八日京都青年會館で、近藤義次氏が歌ふとの事

墨田下れば夜風も下る、
星も流るゝ日影もすべる！
土手の青葉は夢より暗く、
雲と眞白の鳥も無し。

橋を過ぐれは上いく三すじ、
それも流るゝ艪の聲さざむ、
河岸の柳は思と沈み
歌とほのめく影もなし。

流れ流れて人の世過ぎて
海に出づればあゝ空までも
墨も緑もしろがね解けて
夢も思も、君も照る！



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 世界の婦人が今進みつゝある傾向

西川文子

## 大勢

女巡査も出來た、女裁判官も出來た、女の飛行家も出來た、北威、瑞典、瑞西、佛蘭西、希臘、露西亞等には女の大學教授も出來た。

西比利亞鐵道の最良なる部分は、女の技師によりて測量されたと云ふが、今回開通したパナマの運河にしても、米國大統領は此の工事に就事せる男子を慰め、又其の人々の墮落を防ぐ爲めに、婦人倶樂部に相談して其の力を借らざるを得なかつた。

## 獨乙婦人界最近の傾向

我國の男子の中には、右の大勢を無視して日本の國情から、又女といふものゝ本然の性質から考へて、私は日本の婦人の男子に接近して、同じく競爭場裡に立つとか、經濟上の獨立を計るとかと云ふことには贊成は出來ない、女は何處までも家庭の人であらねばならぬ。

と云ふものが多い。而して此等の男子は常に獨逸の婦人を引合に出して、參政權運動なぞをするのは英米の婦人である、獨逸婦人は家庭を重んじソンナことはしないと云ふのである。

所が最近に於ける獨逸婦人界の傾向は、御氣の毒樣ながら、右の樣な議論をする人の用には立たなくなつて來た。即ち二十年前にあつては、娘を會社、銀行などへ通はすなぞと云ふことは、夢にだに考ふることの出來なかつた家庭から、今や娘が續々會社、銀行へ通勤するに至つて居る。伯林の婦人倶樂部は今やシカゴや



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

紐育の婦人倶樂部と變りなくなるに至つて居る。大學の講堂にも今や多くの婦人を見るに至つて居る。公會の席で婦人が堂々、男子の說を駁するのを聞き得るに至つて居る。社會事業に働く婦人を養成するを目的とする學校があるに至つて居る。婦人運動を目的とする團體へ加盟するもの次第に增加し、之れに反對し來りし團體も、今や續々贊成に傾くに至て居る。婦人で自治政の名譽職となれるもの、今や獨逸全體では一萬八千人もあるに至つて居る。又各政黨が婦人の同情を得ることに苦心すること、次第に大ならんとして居る。

## 其の理由

獨逸の婦人が最近まで、英米の婦人よりも家庭的であつたのは、何にも別に他の理由があつてヽはない、たヾ單に獨逸國の文明の進步が英米よりも後れて居た爲めである。獨逸も其の文明が英米の樣に進步して來た今日では、從來家庭の仕事たりしもので、工場の仕事となりしもの多く、掃除の樣なことまでも、金を出して夫れを仕事にして居る人に賴む方が便利となつて來たのであるから、衣食に窮せぬ家庭の婦人は無聊に苦しまねばならぬことになつて來た。ソコで自然、此等婦人の閑時を善用して社會の爲めに盡さしたらばと、考ふるものあるに至り、其の人々の奬勵で、其の閑時を善用して社會事業に働く婦人が、次第に多くなるに至つたのである。

又一方には、文明の進步に從ひ、生活に困難する男子が增え、夫等の男子中の若かき者は自然婚期を晚くするの外なきと共に、其の中の既に父たる人々は、娘を養ふに困難して來た。ソコで次第に長くなつて來た娘時代を全く父兄に養はれて過ごすとは出來ぬから、否應なしに會社へでも工場へでも出て働かねばならぬことになつて來たのである。

以上二つの動機から獨逸でも家庭外へ出て働く婦人が增えて來たが、家庭外へ出て働く婦人が增えて來れば、英米に於ての樣に、婦人が政治論だの、經濟論だのをするに至るのは又實に止むを得ない。



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

斯くして獨逸の婦人も今や英米の婦人の如く、既に盛んに社會事業に手を出し、又將に政治運動をも爲さんとするに至つて居るのである。

## 印度の婦人

倘ほ例を印度の婦人にとりて云はんに、印度の婦人はまだ全く太古のマヌの法典の支配をば脫して居らぬマヌの法典に。

婦人は夫を神として見なければならぬ

とあるが、ソレをまだ全く脫して居らぬ。今から八十餘年前にやつと夫の葬式の日に火中へ飛び込みて殉死しなくてもよいことになつたのである。今から五十餘年前にやつと再婚を許すの法律が出來たのである。が併し多年の習慣からまだ結婚が非常に賤しめられて居るので、再婚を敢てするものが少ない、再婚奬勵會が出來てる位である。

印度の婦人運動の倘ほ斯かる程度にあるのは、印度婦人の性質が然からしめるのでなくて、云ふまでもなく印度の進步がまだ甚だ後れて居るからである。他日印度の文明大に進み、商工業も大に進步した上では、印度の婦人も必らず英米婦人の如くなるに相違ない。

## 日本の婦人

同じ道理で、日本社會全體の文明が英米の文明に後れて居るのに比例して、日本の婦人は英米の婦人に後れて居るが、たゞ後れて居ると云ふ丈けで、同じ方角へ進むものであることは、否むことは出來ない。されば男子の一部に『日本の婦人はドコまでも家庭的ならざる可からず』と云ふものがあつても、社會全體の進步は、婦人を驅りて日夜此の論と反對の方向へ走らしめずんば止まない。日本の婦人も之れからダン／＼閑暇を善用する上からと、生活の必要からとで、次第に外へ出るものが多くなるに相違ない。男子が之れを好むと好まざるとに係はらず婦人自身が又之れを好むと好まざるとに係はらず、ダン／＼外へ出て働くものが增えるに相違ない。



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

男子の中にも、既に生活の苦闘に疲れて、隠退を思ふものが尠なくないワケであるが、社會進歩の大勢が之れを許さない。丁度其の樣に、否ソレよりもより多く、弱い婦人の中には社會へ出るや否や直ちに弱り果てゝ、家庭を思ふものが必らず多いに相違ない、けれども社會進歩の大勢は之れを許して家庭に安靜たらしめぬに相違ない。婦人が家庭外へ出るのを、お轉婆だから出るのだと思ふ人は、觀察眼の鈍い人である。

## 結句どうなるか

ダン／＼家庭外で働く婦人が増えると、自然男性化した婦人が増えて來る、實力ある、獨立し得る婦人が増えて來る、夫等の婦人の最早や全然男子の附屬品でないことは云ふまでもない。玆に始めて婦人も、一個の個性ある靈物となり得たのである。

『個性を重んずる思想の傾向は、婦人の個性をも重んじなくてはならぬ』のは無論であるから、婦人が家庭外へ出て働くと云ふことは、個性を重んずる思想の傾向と一致して居る。此の個性を重んずる思想の傾向の輕視、若しくは否認することの出來ないものである以上、世界の婦人が今進みつゝある傾向も、之れを否認することは出來ない。

之れを否認し、日本丈けは別だと云ふ人々は、愚にあらずんば、狂である。

# 英國婦人選擧權運動はどう落着するか

エドワード・チ・ジヨン

愛耳蘭自治案が通過して、愛耳蘭に議會が出來ると共に、スコットランドもウエルスも自治を要求し、結句英國は聯邦組織の國となるであらう。即ち、愛耳蘭、スコットランド、ウエルス、イングランドに四つの議



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

會が出來て、各自其の內政の事は、其の議會で討議して行き、軍事、外交、殖民地に關することのみが、聯邦の中央議會で討議さるゝことになるであらう。ソウなつた曉、今日婦人選擧權に反對の連中でも、婦人が市町村の選擧に關係することには反對して居ないのであるから、新に出來た四つの議會への選擧權を婦人にも與ふることには誰れも反對せぬであらう。要求者の方でも、此の選擧權を與へられたことに一と先づ滿足し、內政に關係して婦人の力を示した上で、更に中央議會の選擧權をも要求しようと云ふことになつて、婦人選擧權運動は一先づ落着するであらうと、私は豫想する（イングリツシユウーマン）

# 子に對する親の愛

高島平三郎

先生、近頃の若い男や女で、初めて子供を持つた人の中には、子供に對してソレ程愛の起らぬのを、自分でも不思議として居るものが、多いようですが、之れはどうしたものなのでしようか（記者）

赤ん坊の生れ立ては、理窟では我子と承知して保護し母は本能的に之れに乳を飲ますが、別に可愛い聲も出さず、又何にも可愛い樣子をして見せないので、ソレは別に可愛いと云ふ感が起らぬ、起つても薄いと云ふのは事實であらう。殊に理性が勝て、心が外に動き本能のまゝに働くことの出來ない、現代の女性にあつてはソウであらう。

けれども乳を飲ませて居る中に可愛くなつて來る。女は乳が張ると何んとも云へぬイヤな感じのするものだと云ふが、其の時に赤ん坊が乳を飲んで呉れると、大變によい心持のするものぢやソウです、ソンナことから子供が可愛くなつて來る。又或女は乳の臭が好きで、赤ん坊の乳臭いのが何んとも云へぬ程よいソウで


Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

す。ダン〳〵生長して這ひ出す、步き出す、廻らぬ舌であどけないことを云ふ、愈々可愛くなつて來る、此の頃からは父の方でも小供が可愛くなつて來る、更に生長するに從ひ、父なり母なりを慕ふようになつて、小供が自分の領域へ這入つて來る、自分の一部になつて來る、小供と自分との關係が複雜になつて來る、ソコで益々可愛くなつて來るのである。

子供に對する愛は、主として我が子であると云ふことからのみ起るものではない、寧ろ主として、子供と自分と生活を共にし、小供に慰められて、暫時生の壓迫から脫し、暫時生の緊張を忘れることの出來る樣な次第からも、起るものであると考へる。其の證據には我が子でも、里子なんかに出して生活を共にしないとダン〳〵可愛さが減る、否生せぬではないか。

愛は捨てることである、己れを忘れ捨て了ふことであると云ふ人があるが、私はソレよりは愛は自己擴張であると云ひたい。突前ものが自分の前に現はれ、直ぐソレに愛が出るものではないが、ソレが自分の生活の一部分になつて來ると、ソレに對する愛が起る、愛は實に自己擴張である。

## 男の乳

以上は大體論である。世には病的で子供に對して愛の起らぬ、之れが例外たる女も尠なからぬのである。ワイニンゲルが其著『性と性格』の中に色々な女の型を數へて、其の體格までが男の樣で、小供に對しても父の樣な愛丈けしか起らぬ女のあることを示してあるが、世には其の通りの女も尠なからぬのである。更に又、下等動物の中には雌雄共に子を產み子を育てるのがあり、魚の中には雌が其の產んだ卵を食ひ盡そうとするのを雄が保護して食はさぬ樣にするのがあり、人間の男にも乳がある此の乳は昔、何にか役に立つたものに相違ない。して見ると將來社會の有樣が變れば、女が子供を產み、男が育てると云ふ樣なことになるかも知れぬから、今日小供に對して愛が起らぬと云ひ、小供を育てるのはイヤだと云ふ女を、一概に病的であるとは云へない。



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 棄兒の話

東京市養育院　市場學而郎

■棄兒の動機　どうして其子を棄るに至るか、ソレは凡そ七つに大別することが出來ると思ふ。卽ち(1)親の貧しき爲めに棄てたるもの(2)夫又は妻に別れて到底養育の途なしと自覺して棄てたるもの(3)夫婦喧嘩の結果別れ話となり、其對手への面當に棄てたるもの(4)不義の結果其の處置に窮し棄てたるもの(5)貰兒渡世をして居るものゝ棄てたるもの(6)賣淫婦が客の胤を宿し其處置に窮して棄てたるもの(7)一寸預かりくれよとの依賴の下に店頭又は家の內へ置き殘されたる乳兒なば其處置に窮し更に他所へ棄てたるもの、の七つに大別することが出來ると思ふ

■棄兒の數　以上の樣な事情から棄兒をするものがドレ位あるかと云に、昨年六月末日の調べによれば、東京市養育院へ收容して居る棄兒の數は男二百四十四人、女百九十五人、外に迷兒卽ち準棄兒とも見るべきものが男七十六人、女三十四人、合計男三百二十人、女二百二十九人、男女を合して五百四十九人あるのである。若し全國を通じて精密に調べたら棄兒は餘程の數となるであらう。

■棄てから拾はれるまで　棄兒をする程の親でも子の可愛さに變りはないのですから、誰れか拾つて呉れる迄は物陰から見て居るソウです。又棄兒に色々の附文をしてあるのです、之れ皆な子供の行末を善かれかしと祈る心からであるのは、云ふまでもない。或時之れは日蓮の申子だと云附文をして子供を棄てた者があつた、スルト橫濱の或日蓮宗の熱心家が之を聞いて直ぐ其の子の世話を引き受けた。

■拾はれてからどうなる　棄てられた乳兒が往來の人に發見さるゝまでには、短かくて二時間長くて五六時間かゝる、而して之れを交番の巡査に知らせると、巡査は直ぐ所轄警察署へ通知する、其夜は警察署の小使部屋で一夜を泣き明かして、翌朝區役所の手に渡り、區役所から養育院へ送らるゝのである。此の間は乳兒は泣くのみで、イクラ哺乳器をあてがつても乳を飲まないで此の間に大人が二三年も病氣をしたよりも甚い打擊を受ける。養育院へ渡つてからも二日間位は哺乳器に依つて牛乳を吸るには至らない、隨分養育院の看護婦は苦心をして居るのであるが、どうも甘く行かない。棄てた親は、拾はれると安心するが、其後小供はまだ右の如く苦しむのです。いよ〳〵牛乳を飲む樣になるまでに、瘦せ衰へて了ふのです。

■棄兒の命名　十年乃至十五年前には、本鄕元町に棄てあつたから本鄕と苗字をつけたとか品川の高臺に棄てあつたから高見浪とつけたとか、土地に因みて亂暴な苗字や名をつけた者であつたが、今は小林、鈴木、渡邊など有りふれた苗字や名をつけるに至つて居る之れは一進步である。けれどもまだ戶籍謄本には

父不詳、母不詳推定何年何月何日生
云々

なぞと書いてある。之れも何んとか改正したいものである。どこまでも其者の戶籍に棄兒の汚名を附けて置くにも及ぶまいと考へる。



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# イヴの家庭教師（上）

みをつくし

若き日のイヴは『全き無能者』アダムに心から滿足し、崇拜し、信賴して居たのだ。それは丁度、ドラ、カパーフィールドが、ドーディを、まるで子供が甘へる樣に馴れ馴れしく呼んで、子供のまゝごとの夫として仕へた樣な有樣だつたのだ。（註1）

アダム――『全き無能者』も亦、馭し易い、信じられる、そして崇拜すべきイヴのさうした性格を愛した、又好んだ、けれども戀したのではない。そして彼が彼の唯一人の友達に求めて居たのは、決して新らしい女や、女權擴張論者なんかではなくて、彼に與へられた――さうだ彼の全き所有物として天から與へられた少女を、無智な、無邪氣な、柔順な、個性なんて事は全く知らず、そして嘗て自己なんて事も考へた事のない友達として求めて居たのだ。

かくて平和の日、幸福の光は彼等兩人――世界最初の若い男と女との上に輝いて居た。そして又永久にさうした平和が續く筈であつたのだ。

それが、いつか知ら兩人の間に不安の影が射す樣になつた。イヴもアダムを愛し、好んで居た、又心持のよい柔順をもつて彼に敬服して居たのが、だん〳〵彼から背く樣な事になつてしまつた。その原因は兩方にあつたに違ひない。けれ共彼女の方に多く存して居たのだ。それは彼女が、アダムから常に何かしら得やうと、むせつて居たのに歸する。彼女が彼に熱心に求めたのは、『あらゆる智識』であつた。けれ共悲しい事には、彼は『全き無能者』であつたのだから、彼女の特性の全部をも見られる『智識に對する熱狂的な欲求』に對して、一片のパンすら與へる事が出來なかつたのだ。



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

此の事が、やがて今日の様な悲しい事柄を惹き起す唯一の原因になつてしまつた。

アダムは自分の無能をよく知つて、居た。そしてそれに満足して居たので、少しも不平や不満を感じないで自分から苦痛を求める事を免れて居た。それに反してイヴは何でも彼でも知りたい、聞きたい、見たいと常にあせつて、それが爲めに此の様な平和な樂園と幸福な光の中に居ながら自分で苦しみを作り出して居た。

所がアダムには彼女の欲求を満たしてやる事が出來ない。それを見てとつたイヴは、遂々たまらなく齒痒くなつて、又彼の無能に失望して來たので、エデンの花園の中を、何處と目的もなくさ迷ひ歩いた。常に自分の無智を嘆き、又彼の無能をひどく呟きながら歩きまわつた

これが誘惑に乗せられる好機會を自分で作つてしまつたのだ。

常に春の花園である。花は地を飾り、鳥は木の間に歌ひ、空は晴れて、陽は輝き、空氣は清かつた。

イヴは恁うした美しい、平和と幸福な四圍に眼を向ける事すらなし得ないで、毎日朝から夕方まで園の中を歩き續けて、勞れた身體と心とを抱いて、夕方アダムの許に歸つて行つた。

或る朝例の如く花園の間をさ迷つて居たイヴは不意に自分の傍に威嚴のある、虚飾な華美な孔雀の居るのに氣がついた。今迄の彼女であつたなら、さうした物に、左程注意の眼を向けなかつたのであるが、彼女の心には最早哀切がある。それ故彼女は、孔雀を見て歡喜した、讃美した、そして遂に驚嘆の聲を揚げた。

『まあ、何てお前は美しいでせう！』

そして彼女は自分の身體——裸體を見た。それがたゞ單純な二つの色彩——黒い髪と桃色の皮膚とで飾られて居るばかりなのを見た時に、

『あゝ、私は駄目だ！　だつてお前の様に美しくないんだもの………。』

と云つて兩手で顔を掩うた。

孔雀は久しい間、此の言葉を彼女の口から聞かう、聞かうと待ち受けて居たやうに見えた。けれ共孔雀は恁う云つた。

『そんな事は御座いませんよ。奥さん！』

イヴは不思議と驚きの眼を見張つた。

『え？　奥さんだつて？………まあ。一體それは何



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

事なの。え？』

の事……

『未だあなたは夫れを……ないのです。あなたは、それ御自分の體が美しくないつて悲しまれるけれど、それよりは、あなたは御自分の無智を嘆げかねばなりません。さうぢやありませんか。いゝ奥さんと云ふ事すら御存じないやうな無智を泣かなければならないでせう。』

孔雀は自分の作つて置いた陥し穽に、彼女の近よつて來るのを見て喜んだ。

『ええ、それは眞實だわ……………。だけどお前。私にそれを敎へて呉れる先生がないんだもの。』

『先生がないのですつて？　そんな事は決してありませんよ。この花園に居る生物――さうです、獸でも、鳥でも、魚でも、花でも木でも草でも、又蟲でもみんな偉い學者なんです。奥さん、みんなあなたの先生なんです、夫等の物はあなたのお知りになりたい事は何でも知つて居ります。夫等の云ふ事、敎へてくれる事は、あなたと、そしてあなた以後の女が是非とも知らなければならぬ大切な智識と、高價な敎訓ばかりなんですよ。』

――イヴの瞳は輝いた。

美しい鳥は勝ち誇つた。

「それぢや、お前も先生ね。」

「まあ先生の一人です。」

「まあ嬉しい。それぢや、わたしに今お前の云つたいゝ奥さんと云ふ事とこれから以後の女と云ふ事を敎へておくれ。ね。そりやキット何かいい事に違ひないと思ふから。さ早く敎へて頂戴。」

孔雀は美しい尾羽根を擴げた。

「奥さん、女。そんな事は他の先生が敎へる課目なんです。私の敎へるのは虚榮と云ふ課目です。」

――イヴの眼は好奇に輝いた。孔雀はも一度美しい尾羽根を擴げた。そして羽根は太陽に輝いて高慢さうに顫えた。

『虚榮――ヴアニテイと云ふ事は、女……あなたの學ばなければならない智識の中で、一番重要な、又有效な事なんです。

『虚榮に誇る……。それであなたは永久に幸福なのです。』

『あなたの美を、より以上に誇る――。それであなたは、凡ての他の物を征服し得るのです。』



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

『あなたの少しばかりの藝能をより大きく誇る――。それで以て、凡ての男はあなたを崇拜し、尊敬し、讃美します。そしてあなたは彼等を戀ひ慕はせ、又如何樣にも彼等を誘惑し、興奮させ得るのです。そして他の女はあなたの成功を羨み、又妬むでせう。

『虛榮と云ふ事は、一つの立派な藝術です。それに少しばかりの技巧を加へさへすれば、あらゆる女は此の藝術の天才となり得るのです。そしてあなたは自分と他人とを眩惑させ又誘惑させ得られます。私を御覽なさい！　私は此の虛榮があるばかりに、此の花園で一番美しいと云はれて遂々鳥の王樣になりました。

『虛榮さへ忘れなければ、あなたとそしてあなた以後の凡ての女は、永久に幸福で、そして此の世界で一番利口な者になり得られるのです。』

孔雀は、も一度彼の羽根を日光に輝かせて、悠然と彼方に歩み去つた。

イヴは孔雀の敎授に從つた。彼の言葉の總てを信じた。そして直ちにイヴは自分の美を誇つた。彼女は野薔薇の花で髮を飾り、鷄冠の樣に彼女の耳を罌粟の花で包んだ。尙一番綺麗で一番型の良い無花果の葉で彼女の前垂を新調し、色々の草花で綺麗に緣をとつた。

かうしてあらゆる女の心に虛榮が、深く〳〵根を下してしまつたのである。

イヴは非常に滿足してアダムの許へ歸つた。「全き無能者」のアダムは一目見ただけで、忽ち眩惑されてしまつた。彼は以前にこんな虛榮のものを見た事がない。何うして馭してよいか全く途方に暮れた。そして只彼女を喜ばせろのに全力を盡し、遂に驚愕的の賞讃の辭を奉つた。

「ア、お前はほんとに孔雀の樣に美しくなつたね。」

イヴは其言葉を聞いて非常に滿足し、更に一層驕慢に振舞つた。

○註、(1)、デイツケンスの小說「ダギド、カパーフイールド」の主人公ダギドは、其女主人公ドラをままごとの妻と呼んで居た。ドラも亦ダギドをドウデイと、まるで子供が甘へろ樣に馴れ馴れしく呼んで居た。そして此のままごとのやうな戀仲は、デイツケンスが、彼の靑年時代に自分で味つた經驗を書いたものだといふ。



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 犬か獅子か

柳子

犬、牛、馬などは、人間に對して、有用でもあり忠實でもある動物である、然かるに人間は此等の動物を輕蔑する言葉を、常に犬に用ゐて居る。試みに犬に關する俚諺を集めて見るに、其の中に左の如く犬を輕蔑する語氣のものがある。

犬死△犬畜生△犬に念佛△犬に論語△犬の川端歩き（確乎たる目的なくして好き幸を得んとするに喩ふ）△犬の糞說教（犬が人の糞を食ひて糞する如く、人の說を聞きて直ぐ受賣するを云ふ）△犬の糞で敵打つ（卑劣なる手段にて怨を報するをいふ）△犬の遠吠△犬の逃吠△犬の尾をくうて廻はるが如し（いかに勞すとも爲し遂げがたき事に喩ふ）△犬骨打つて鷹の餌食△犬目の少將（淚のなき眼）▲犬もあるけば棒にあたる△犬も食はぬ。

馬に就ても

△馬の耳に念佛△馬の耳に風 △馬の骨などの如き俚諺がある。牛に就ても

牛根性（沈默して强情なるをいふ）△牛に經文△牛に琴を聞かす△牛に麝香△牛に說法△牛の一散（前後の思慮なく一概にはやりたつをいふ）△牛の糞（外剛きが如きも內柔にして、女に油斷のならぬ人と云ふ意）△牛の喉から引出したやう（無雜穢醜の喩）△牛を引く（ずるける事にいふ）と云ふ樣な俚諺がある。之れに反して、人間は妙に、己に有害なる動物に對して、畏敬の意ある語を用ゐて居る。例へば虎に就ては

虎に翼 △虎嘯けば風喚ぐ

などの俚諺があり、獅子に就ては

△獅子は兎を搏つに全力を用ふ△獅子は生れて三日にして虎を食ふ氣あり

などの俚諺がある。人間が斯く己れに忠實、有用なる動物を輕蔑し、有害なる動物を畏敬するのは、どう云ふ理由であらうか。

人は縱し自己に忠實、有用でも其の態度の卑屈なるものは輕蔑し、よしんば自己に有害でも其の態度の男らしく、自由にして大膽に、自我の尊嚴を何所までも崩さぬものを畏敬する。此の心理作用が動物の上に現はれて、右の如くなつたものである。

近代人は男も女も此の心理作用を明白に自覺しかけて來たのである。私は此の傾向を悅こぶべき傾向であると考へる。

己を知れ——自己に忠實なれ、近代人の倫理道德の中心は茲にあるのである。昔の道德は要するに『頭を下げろ』と云ふ一語に包含して了ふことの出來たものだが、今の道德は『頭を上げろ』と云ふ一語にて盡すことが出來るのである。無我ではない有我である、而かも自我の發展を計ることである。或者の愛犬となり、牛馬となること勿れ、何人に對してもライオンたれ。



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 天才の女

## マリイ、バシカアトセフの日記（四）

高安月郊

四月三十日またレペーチと話して其オフヱリヤに及ぶ、

「彼がそれに付いて語つたのは靈の奥底から引出したといふ事。かういふ風に藝術を解し、彼が感じる樣に感じるのは實に好い、彼の目にはオフヱリヤは單に氣違娘で無い、彼は戀の犠牲で、大な失幻、苦痛、絶望、總ての終を代表する――一寸氣のふれた戀の犠牲最も痛ましい、悲しい、絶望の姿……私はそれに大騒天才といふものは何といふ立派なものだらう！　此小さい平凡な男が天人より美しく見えて引力がある。一生其話を聞くのに費して、其崇高な作に附いて行き度なる。つまり單純な話し振で、何かに答へて「私は自然に澤山詩を見出します。」それを打解けた眞面目な調子で、何ともいへぬ愛嬌で貫かれる樣だ、けど、つまり、そこに或物があるのだ。

其或物は何？　次の月オペラへ行かうとして、それは何の爲？　美しく見えたとレペーチの耳に屆く爲！　彼と結婚？「否、それでは何？　何故最も隱れた底を證明する？　私は此大人物を喜ばさうと狂的の望を持つてゐる、それ丈だ。」

しかし其顏は變つて來た、美しくなつて來た、皮膚は滑に新鮮に、ビロウドの樣に目は輝いて來た、しかし其夏に、「戀は全く私の心を奪はぬ」と書いてはまた彼が來るといふ丈でも、どうする事も出來なくなる。

「彼はいつも神である。」

其秋に、「私の美しい靈は姉妹の靈を要する。私は決して友達が出來ない。クレヤがいふ、私は女友達が出來ない、少しの秘密と、少しの娘らしい冒險が無いか



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ら。」
其頃ツルゲネフがパリで死んで其遺骸を本國へ送るのに盛な式を行ふのを見て、「私は彼等を愛する、しかし嫌ふ。彼等はナポレオンをセントヘレナで死なせた——バスチアン、レペーヂの技量を誤解してゐる。」そしてツルゲネフの小説を一度に讀んで、「彼は詩人だ、バスチアン、レペーヂだ。」
崇拜性は自尊性と矛盾せず、ナポレオン、アレキサンダア、シイザアの傳をよむ毎に尚泣いて、殊にシイザアを描かうとした、それと同時に「神聖な女」を、「春」を、「アリアドネ」を。そしてまた絶望してゐる、自己の藝術家の天分を危んでゐる。
「私に天才があつたら喜んで狂ふだらう。」
「天才といふ言葉は戀の樣だ、始めて書くのに骨が折れる、しかし一度書くと、始終使ふ。」
戀と天才より速に體は瘦せる。其年は心細く終らうとして尚ほ除夜芝居で時計を手にして其意思の一言は——名譽！

其次の年は父の妹の死の電報で始まつた。彼も肺勞といふ事が確になつた。一月の末には愈々悲觀して友も無い、愛も無いと嘆いてゐる。抽象的な、哲學的な大神秘な天地の神を信じて、しかもそれは何も出來無い神としてゐる。
總て不正だ、天は私を壓する。
誰も私の樣に總てを愛せぬ樣だ——美術、音樂、畫、本、社會、衣裳、贅澤、興奮、靜寂、笑、涙、戀、幽欝、欺、雪、日光、四季、總ての氣象、ロシアの沈默した平原、ネープルス附近の山、冬の霜、秋の雨、氣まゝな春、靜な夏の日、星で輝いた美しい夜……私は感服する、總てを崇拜する、總て興味のある、崇高な姿に見える、私は總てを見、持ち、抱きたい、それに呑まれ、二年か三年に死なねばならぬなら此最後の神秘、此總ての終、此神聖な始を解剖する爲、恍惚の中に死にたい。
我々は總てを要求する！ 一部分では十分で無い。
我々は自然を要求する、それに比して其他は總て貧


Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

しい。
つまり人生の總ては面白い、私は幸を乞ふて、哀な事に自幸を見出す、私の體は泣き叫ぶ、しかし私の高い自己は何にしても生きる事に喜ぶ。
誠に近代人の心持である、されば此博愛は宗敎的といふより藝術的で又女性的か。
其春、「ヘステング孃」と詐稱して、小說家モウパッサンへ手紙を出した。
私はあなたを殆ど喜を以つて讀みます。あなたは自然の眞を崇拜して、そこに眞に大な詩を見出し、深い人間の情の細かい所で鼓動をおさせなさるから、我々は其中に我々を認めて主我的の愛であなたを愛します。
詩的より實際的な小說家は冷笑して、「あなたは私の信友とならうと求めるのですか。何の權利で？　此二年私は五六十本の手紙を受取りました、あなたのいふ樣な靈の信友を此女の中からどうして撰べるでせう。」
彼はびくともせず、「私は信友にならうと乞ふたのではありません——其內には六十一號として取りあつかはれる樣な者で無いと證明しませう、あなたの理屈は好いが、一部は不正です、私はそれを免します。」
小說家はつかまへられた樣な風をして、「あなたは世間的ですか、感情的ですか、單に空想的ですか、唯退屈して氣晴しを要する女ですか、私はあなたの求める男ではありません、私は詩の半文の價もありません、何事にも無頓着で時の三分の二を退屈に過ごし、其一を書いて出來る丈高く賣ります——
あなたはどんな香水をお使ひですか。美食家ですか。どんな耳？　目の色は？　音樂家？　既婚かとは問ひません、さうなら『否』と答へるでせう、さうで無くば『ハイ』と答へるでせう。
「今分りました、あなたは極大柄で、太い腹の、あやしい短い胴着を着て、最後のボタンをはづしてゐますね。よろしい、それでも面白いのです。唯分らぬのは退屈とは。私は或時ふさいだり怒りますが、退屈は決して！　あなたは私の求める男で無いと？　不幸！


Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

私の香水？ 德義の香。陋劣皆無。美食？ ハイ、寧ろ喜ばせるのは困難。耳は小く、不揃ですが綺麗。目灰色。さう、音樂家、しかしあなたの下女程好いピアニストではありません。既婚で無かつたら、あなたの厭な本をよむものですか。」

それに太つた男が海邊の木陰で居睡つてゐる側にビール一杯と煙草のスケッチをそへた。小説家はこれは大學教授で敵だと思つた、そして其誤を訂正して煙草も酒も飲まぬ唯水と答へた。更にそれに對して敎師の風をした中に「バスチヤン、レペーチといふ若い現代人を御覽なさる樣お勸め申します」とは、當てられた先方も氣がつかなかつたであらう。それ一矢相酬いず。「あなたは乾度醜だ、私の自筆は十、十二スウになるから、もう二十スウの値打の物を持つだらう」などゝは自然派らしいきたない事を云出した。マリイは厭な氣持がして、「何故私はあなたに手紙を出したでせう或好い朝醒めて、恐物に圍まれ、こんなに多くの眞珠をこんなに多くの豚に投げるかとうめくのです。若私を了解する價ある或名家に書いたら？ 面白く、空想的で、數通の後には非常な事情でえた友になれやう。そして自問ひました、誰に？ 撰はあなたに落ちたのです。」

さては心のさびしさから眞面目な思ひ立であつたのである、しかし其相手を見損つた、されば自分の手蹟を返してくれと云つて、「あなたのは狂的な價でアメリカへ賣りました。」

小説家は悔いて免しを乞ひ、手紙は返すが手渡しすると弱い音を吐いたが、及ばなかつたのは空想を笑ふ自然派それ自身の好喜劇であつた。しかし彼も未自然派の醜に目がつかぬか、更にゾラの作全部をよんで、未見ぬのに（或は見ぬから）其人を愛したと思つた、」ペーチの樣にとは、其愛も眞の花にならなかつたか。

彼はゾラに一書を出して、「私はあなたが孤獨で、憐の必要を持つてお出でになる樣に望むのです。茲に極女性的な、空想的な、平凡な感情があります、それは人とちがつてゐると思ひます、しかしをかしな感覺で



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

溢れてゐると思つてはいけません、私は冒険家でも無く、若くとも冒險の出來る女ではありません、しかしあなたと手紙での友誼の不可能の夢を抱く程愚だとは白状します、そして何といふ恐ろしい人であなたは私の目にあるかお分りなら、私の大膽にお笑ひなさるでせう。」

ゾラは何と答へたか、傳はらぬが、モウパッサンより一層科學的の彼は一笑に附したかも知れぬ。またゴンクールに與へた手紙がある、それは其日記を譲りたい望と背いてある、此等は多情の業で無く、了解されたい女性の渇望からではあるまいか。主我的になればなる丈了解を要する人生の神秘ではあるまいか。

其五月に、

「私は馬鹿だつたと思ふ、唯一心配する價のある事に眞面目に沒頭しないのは――唯一、總ての苦を消す幸の總てを與へるもの――愛、無論愛。

相愛する二の者は其道德的物體的、殊に道德的完全を納得する。

相愛する二の者はアリストートルや私の様な哲學者が想ふ様に世界は感心に完全であるとの幻の下にある。

愛は靈の混一の奇蹟を行ふ……それも幻？ かまはぬ、お前が信じる事はお前には實在する。私はさういふ。愛は世界を有るべき様に見せる。若私が神だつたら……」

どうしやうとするのであらう。六月先年の日記をくりかへして、「私は何といふ事か分らずに嘆息してゐる。或不可說の物に對する渇仰を持つてゐる。毎晩私は何をしやうかと見出さうとしては力を怒と失望に費して萎れる。イタリイへ行かうか。パリに止まらうか。結婚しやうか、畫を描かうか。何としたら好いだらう。イタリイへ行つたらパリにゐられない、それに私は同時にどこにもゐたかつた。何と云ふ力！ 男だつたら私はヨーロッパを征服したであらう。

つまり私の夢は何でも活動の總ての方面、總ての感情、總ての人間の滿足、自然より大かつた、それが實



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

現されぬなら死ぬ方が好い。」

こゝに悲劇の原因がある。天才の、女の天才の悲がある。或日小刀を取つて未製品を切裂かうとして辛うじて制した。或時は強い解毒劑を要求して信せずに神を呼ぶ、理性にかゝはらず祈る。レペーヂも同じ病に死刑の宣告を受けた。マリイは病を勉めて見舞ふ、同じ山羊の乳で相養ふ。ヨーロッパを征服しやうとする英雄はまた弱い女になる。「ジャン、ダアクを描いた畫家は死にかゝつてゐる天才の女が白いレースの雲に巻かれてゐるのを見て「あゝ描けたらなあ」と嘆息する。立てなくなつても其弟に負はれて來る。また多く語らず、唯共に居る丈であつた。「總て畢」千八百八十五年十月三十一日にマリイは死んだ。六週も立たずレペーヂも跡を追うた。廿四年の短生涯、「會議」「傘」「春」「讀書の伯爵夫人」それよりも日記に藝術と愛は遂に結婚せず最も熱い渇望を持ちながら人生の盃を飲干さなかつた未完の靈の悲劇がある。彼も新しい女の犠牲であつた。天才の女と云ふ至難の問題を自解かず後世に提供したのであつた。

## 新眞婦人俳句

馬叱る聲に暮れけり麥の秋　猶一
涼しさや翡翠とび込む水の音　同
塗り代ふる巨船の腹や風かほる　同
雲助の汗拭いて居る若葉哉　同
麥秋の駒勇ましき夜明かな　ト碩
泊船の白帆を乾しぬ五月晴　なほ子
傾城の罵り歇んで明け易き　同
麥秋や壁に小憎き女繪師　艮子
暑き日の路傍に沸く坩堝哉　同
日に向いて踊る如なり潟の蟹　同
紅ぬりの華表けやけき若葉哉　同
戀もなく活きろ女や火取虫　同
尊榮や口碑に殘る龍ケ池　とみ子
その辛さ花には見えず唐辛　同
孑孑や雨に腐りし樒花　同
日に翳す紅の扇や顔燃ゆる　同
嫌ふ人の方へ振り向く毛虫かな　同



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

別莊の白きがうれし夏の海　同

炎天や砂ほこり立つ凹み道　同

網の澁乾く匂に蟬暑し　くみ子

ランチ下る西洋人の日傘かな　同

減水の今日を記錄や雲の峯　同

雨にたはむ笹の葉裏や蝸牛　同

薰風や松を見越して淡路島　同

人魂に見えし螢や無住寺　すみ子

子を抱いて出でし門邊に螢かな　同

甘酒に晝寢起すや奥座敷　同

## 新眞婦人短歌

月島　吉波良子

往にし日の我敎子等訪ひも來ぬ、醫師の妻と若き比丘尼と

行く春の小櫛にからむ脫毛など、數へてありし若かりし日よ

店先きに天麩羅の音じりじりと、暑さを添ふる夏の日の午後

大阪　藤井夕子

毒々し藥の匂ひたゞよへる、君やむ部屋にさみだれのふる

夢のごと初夏の野を步み行く、われによく似し巡禮の子よ

此夏は君やみ給ふはりまの路の、砂濱多き國にゆかまし

うら若き街ゆく子らをながめつゝ、わが若き日をおもひつゞけむ

歌なくてけふも一日くれ行きぬ、うたは我らの命なるかな

七月はわがこの胸にとけがたき、謎のやうなる悲しみのわく

東京　近藤なを子

すぐれたる友もれたましうとましき、友のみの日は淋しかりける

ゐとまなき下女の日にふと忘れ居し、君おもひ出て淋しうなきぬ

下女よりと君に知らすがうきまゝに、斯く文も見ず淋しいかなや

下女なるな知り給ひなばあはれみの、情をよする君なるや否

下條露子

みどりこき初夏は來ぬ釜なしの、岸の里こそ戀しかりける

我が靈の行くへの國は甲州よ、白須の里よ君ある家よ

ひたすらにみ山の奥の釜なしの、淵の君こそ戀しなつかし

戀よ戀あだなる戀に泣くをとめ、戀せぬ昔戀しとてなく

戀しさに百里の道を峠こえ、友はゆきけり父母を殘して

美々しくも裝したる駒ケ嶽、都の君の來るを待つなり

小口みち

やうやうに命またけくありぬると、たゞそれのみに淚ながれぬ

つゝしみの砦つひえむいかにせむ、あなやとけふも暮れにけるかな

心にも四季の木の實を糧として、あらまほしげのいとほしさかな

けふをこそ我死ぬ日かとまどひけり、あまりに物の忝じけなさに

たまたまに逢ぬふし目につゝましう、けふもえ云はで別れけるかな



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

事實小說

# 愛の力（上）

## 窃盗の名人一時今三郎の改心
## 下女靈夢に感じて前科者の妻
## とならん事を自ら希望す

座古愛子

女中「お早う御座います。奥樣、朝から妙な事をお尋ね致しますが、あの聖書の路加傳十二章と云ふ所には、どんな事が書いてありますか、恐れ入りますが、一寸讀んでお聞かせ下さいませ。」

奥樣「オヤまあ變だね、お前がついぞ聖書のことなど聞いたこともないのに、今朝は起き拔け早々から聖書を讀んで下さいなんて、けれども善い事だから、後刻讀んであげやうから、まあ朝の仕事を早く濟ましてお仕舞ひ。」

女中「イエ奥樣、後刻でなく、只今伺ひ度いのです。何故なら私にとつて一生の一大事が其の聖語によつて決るので御坐いますから、御無理ですが、お願ひ申します。

奥樣「ホヽヽ、可笑しいのね、そんなに急ぐのなら、今直ぐ讀んであげましよう。」

と奥樣は微笑乍ら、御自分の部屋から小形の新約聖書を持つて來られて、

奥樣「えーと、何處だつたかね、聞き度いと云ふのは。」

女中「ハイ路加傳の十二章二十二節から三十二節迄であります。」

奥樣「サア出ましたよ。」

と皮表紙も餘程手摺れて、開けば彼處此處、青や赤、鉛筆で線の引いてある聖書を、さも大事さうに奥樣は讀む、傍に女中は俵を轉がした樣な肥つた膝の上に手を置いて愼聽て居る。

イエスその弟子に曰ひけるは故に我なんぢに告げん爾曹生命の爲に



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

何を食ひ身體の爲に何を着んとて思煩ふ勿れ。生命は糧より優り身體は衣よりも優れり。鴉を思見よ稼かず穡らず倉をも納屋をも有たず然れども神はなほ此等を養ふ況して爾曹は鳥よりも貴きこと幾何ぞや。爾曹のうち誰かよく思煩ひて其生命を寸陰も延得んや。然れば最小事すら能はざるに何ぞ其他を思煩ふや。百合花は如何にして生長つかを思へ勞めず紡がざる也。我爾曹に告げんソロモンの榮華の極の時だにも其の裝この花の一に及かざりき。神は今日野に在りて明日爐に投入れらるゝ草をも如此よそはせ給へば況して爾曹をや吁信仰うすき者よ。爾曹何を食ひ何を飲まんと求むる勿れまた思惑ふこと勿れ。凡て是等の物は世界の邦人の求むるもの也なんぢらの父は是等の物の爾曹に無くて叶はぬ事を知る。たゞ神の國を求めよ然らば是等の物は爾曹に加へらるべし。小さき群よ懼るゝ勿れ爾曹の父は喜びて國を爾曹に與へ給はん。

奥樣「此處までだつたな、オヤお前何を泣いて居るの一體どうしたの?。今朝は何だか樣子が變だが、エ、どうしたの、お話しよ」と背に手を置いて擦り乍ら奥樣は優しく聞かれるので、女中は涙ながらに、

女中「奥樣、今朝私は夢に神樣の聖聲を聞いたのです。おまへは自らが救はれやうと思へば、人の犧牲となれ。それ、それには聖書の路加傳十二章二十二節より三十二節までを讀めば分る、人の犧牲、それが即ち自分の救ひであるぞ!と強い聲で云はれるので、ハツと思つて眼が醒めました、夢でありました、夢は五臟の患ひとか云ひますが、今朝のは五臟の患ひでも、疲れでもない、貴い靈夢とかいふものに違ひないと、色々夢の事を考へて見ました、或は人樣が迷信だとお笑ひになるかも知れませんが、私は屹度意味の深い靈夢であると思ひ出すと堪へられぬ樣になつて來て、早く聖書が讀みたい〳〵と、會堂の講壇の上で、何時も先生がお讀みになりまする、あの大きな聖書が眼の前に浮んで來ましたので、這入つて見樣かしらと思つたのですけど、私は文盲で讀めませんもの仕方がありませんので、早く奥樣がお眼醒めになればよいがと、自分がとんでもない早起して、まだ薄暗いのに足摺してもがいて居るのですもの、私も隨分勝手者であります、最う到底も寢てをれませんから、起きて手早く寢道具を取り片付ける、ソロツと雨戸一枚開けて見ますと、掌大の赤城山の峰が、薄墨で書いた繪の樣に、チヨンボタ



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

と見えて居るのさへ、何だか謎の樣な、意味のありさうに思はれて、洗面をしまつて、お祈りを致しました。今奥樣に讀んで頂いたので、スッカリ意味が分りました、私の樣な無教育な百姓の娘で、おまけに御覧の通りの醜容貌で、何一つ長所の無い者でも、矢張人並に欲望も持つて居りました、虚榮心もありました、自分の無教育で不美人を棚に上て置いて、私の良人には顔も心も美しい人で、私にも柔しくして下さる、相當に學問もある、信仰もある人でなければ持たない、とまあそれらは女として無理ならん希望だと許して頂いても、最う一ッ善くない事は虚榮心であります、自分の身分も省ずに、あんな流行物を着たい、こんな髪飾が買いたいと、寢言にまで言ふ程に思つて居たのですが、今の聖語によりまして、スッかり悔改ました、足る事を知りました、天父は私に最も美物を與へ樣として被居いましたのに、私は浮べる雲の樣な榮華を望んで居りました、是はゴマメの歯ぎしりで、役にも立たん事に無駄骨折つて苦るしんで居りました、小い群よ懼るゝ勿れ、爾曹の父は喜びて國をなんぢらに與へ給はん、とは何といふ有難い聖語でありませう、結構なお約束でありませう、小さい群の一疋の私は、虚榮の毒草の香に醉ふてさまよふて居りましたが、父天はそんな物でなく、神の國を與へると言つて被居るのですが聖國の嗣子となすと申されて居るので有ります、私は百姓の娘であり、牧師さんの下女であります、然し靈魂は神の子で、而も聖國の嗣子でありました、有難う存じます、奥樣、私は折り入つて御願ひが御座います、何卒お聞き入れ下さいませ。「あの――私の口から申難い事ですが、あの――一時今三郎さんの妻に私を媒介して下さいませ」と、云ひ切つて肉付豐な頬にサッと紅葉を散らして差しうつむく、先刻から沈默て聞いて居られた奥樣は、物に跳ね反へされた樣に愕然として顔を上げて、女中の顔を穴のあく程見詰ながら

奥樣「お前それは正氣かへ、あの今三郎さんは前科數犯もある上に、肺病もあるさうだよ、一時の感情によつて、とんでもない事をしては、お前は一生埋木にな



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

りますよ、そして若しあの病氣に感染したら、命まで無くなるのだし、日頃のお前にも似合はない、よく物

鎌倉保育園旅順支部

を考へてお言ひ。斯樣事は人間一生の一大事だからよ蔦さん熟く考へて……」

と奧樣は優しい聲で、說得のを打ち消して啜り泣きつゝ

女中「ハイ左樣なお方ですから、私が望んで妻になるのです、世からも人からも捨てられた彼の人こそ、眞に同情のある妻が入用です、奧樣、其犧牲者に私をして下さい」と、後は得云はず泣き伏してしまつた、嗚呼妙齡の身にて此の覺悟、此の刹那の牧師館の其座敷は、目眩き許りの愛の光りの輝きに由つて、美しく色彩られた事でありませう。(つゞく)

## 婦人問題早わかり

高野重三著

婦女新聞に連載された『婦人問題早わかり』と、本誌に連載しました。オリブ・シユライネル女史の『婦人と勞働』とを合して一册となし、『婦人問題早わかり』と題して、今回警醒社書店から發行さるゝことになりました。詳細は廣告で見て下さい。其內容に就ては次號で細評しますが、最も進歩したる婦人論の根本を、書名の如く『早わかり』するに、之れ程適當な本はなからうと存じます。



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 婦人參政權論（下）

トーマス孃
高野重三譯

## （二）細論

以上は婦人參政權に就ての大體論である、以下項目を分ちて尚ほ細論して見たいと思ふのである。

●第一　婦人には自分の生める小供の爲めから考へて參政權が必要である。

濠州、ニユズイランド、米國の或州、北威、及びフインランド等の如き、婦人に參政權を與へて居る所では、小供の保護、小供の敎育等と云ふ樣なことに、諸種の改善の行はれて居るのを見るが、然からざる所に於ては縱ひソレが文明國であつても、ソンナ改善を見ることが出來ない、反て小供の虐待てふ事實を見るのである。

●第二　婦人には自分自身の特殊の利害を代表する爲めに參政權の必要がある。

種々なる問題に於て男女は同じ樣な考を以つ場合と又違つた考を以つ場合とあるのである、殊に婦人自身に關する問題に於ては多くの場合、男子の大多數は婦人と意見を異にして居るのである。其の男子に何にもかも支配さるゝと云ふことは、婦人にとり、非常に不利益なことではなからうか、婦人は何故に單に男子によりて制定されたる法律の下に生れ、敎育され、結婚し、離婚され、又葬られなくてはならぬのであるか、何故に婦人は男子の刑事に捕縛されて、男子の警察につれ行かれ、裁判所に引かれて、男子の檢事に論告され、男子の辯護士に辯護され、男子の判事に刑を宣告されて、男子によつて監獄に繫がれなくてはならぬのであるか、私の母は其の住せるボルチモールで土地の娘等が何にかの罪で警察裁判所へつれて行かれた場合には、多忙の裡にも何時も時間の都合をして裁判を傍



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

聽した、其の理由は、縦ひ一人の同情ある貴婦人でも其の傍聽席に居れば、檢事も判事も娘達を虐待することを多少は遠慮するかと思ふてゝある、母は代表者を國會に送り得る下級の男子に比し代表者を送る事の出來ない憐れな婦人が男子の爲めに如何に虐待されるものであるかを見聞して、斯く働いたものである。

手近かな話が、婦人に參政權を與へてない州では、『女子は法律上滿十歳、若しくば滿十二歳になれば結婚承諾の時期に達したりとして居るが、婦人に參政權を與へてる州では、ソレが滿十八歳以上と云ふことになつて居る、之れを以ても婦人は參政權を得るにあらずんば其の特殊の利益を保護することは出來ないと云ふことが分る。

第三　千八百六十七年（慶應三年）にジョン・スチユワート・ミルは『縦ひ二萬人中、たつた一人の婦人丈けでも投票權あらば、ソレがドレ丈け凡ての婦人をして公共一般の改善の爲めに責任を盡さしむるに至らしめるかも知れぬ』と云つたが、ソッ云ふ點から云つても、更に男子の爲め、又人類の利益の爲めから云つても、婦人は參政權を得なければならぬ。

此の説に反對する者の中に、（イ）『投票權なくとも婦人は既に充分の勢力を有して居るではないか』と云ふものがある、實際に於て現今の所、婦人は政治上の問題に關しては殆んど何等の勢力をも有して居ないが、假りに大なる勢力を有して居るとしても、併しソレが投票權の必要がないと云ふ理由にはならない、例へば富有なる男子は社會に大勢力を有して居るが、ソレが彼等に投票權を與ふることを拒絶するの理由とはならぬではないか。

（ロ）『今日の婦人は投票權を與へても之れを行使する丈けの智識を有して居らぬと云ふて反對するものがある、併しながら今日の婦人が如何に何んでも、良水と惡水と、不良なる食物と純良なる食物と、清潔なる街路と不潔なる街路と、善き學校と惡しき學校と、正直なる法律、裁判官、及び警察と不正直なる法律、裁判官及び警察と、低き税率と高き税率と、禁酒と飲



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

酒と、乾燥したる町と濕りたる町と、平和と戰爭と、及び正しき政治家、市役人、知事、市長、議員等と、正しからざる政治家、市役人、知事、市長、議員と、孰れが善きやと識別することの出來ない程、不能力なものであるとは、信ずることが出來ないのである。

若し不幸にして母親が其の小供を敎育する場合、此等のことを其の小供に敎ゆるの能力なく、且つ其の小供を善良なる選擧人に育て上げるに適當せずとせば、其の樣なる母よりは、其の小供等を取り上げねばならぬのである。

(ハ)『婦人に投票權を與へても、ソレが彼等特殊の利益を保護せざるのみならず、男子が彼等の利益を保護してやつてるから、婦人に選擧權の必要がない』と云ふものがある。之れは事實に反せること明白な論であるから、眞面目に答辯を試みるの必要がない。

(ニ)『婦人の投票は其の結果が甚だよくないから、之れに選擧權を與へてはならぬ』と云ふものがある、之れも亦た事實に反して居る議論である。成程澤山の婦人の中には其の選擧權を惡用する者があるかも知れぬ。併し男子の有權者の中に選擧權を惡用するものあつても、それが一般の男子より選擧權を剝奪するの理由とはならぬ樣に、婦人に選擧權を與へてはならぬとの理由とはならぬ、況んや今日まで選擧權を婦人に與へし國で其の成績の不良なりし國は、一國もないに於てをやである、世には最も自由を尊ぶ米國でさへ各州悉く婦人に選擧權を與へては居らぬ、之れは實際與へると惡いからであらうと云ふものも尠なくないが、之れは米國は他の既に婦人に選擧權を與へて居る國とは、ヤヽ其の國情を異にして居るを知らぬから起る議論である、と云ふのは他の國に於ては、婦人に選擧權を與ふるや否やの議論はたゞ一つの國會のみによりて決せられて居るのであるが、米國に於ては四十六州ありてそれが各々自治權ある爲めに、一州で議決したることが必らずしも他州に行はれるとは行かないからである。のみならず、一州の中に於ても一つの議會に於て決せられしことが、又それを確かめる必要上、更に



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

次の議會に於て再び其の手續を繰返さねばならぬし、尚ほ其の上に其の州の知事の署名を得る爲めに、又尠なからぬ時日を要するからである。爲めに他の英國、濠州、北威、フィンランドの如き國の樣に單純に敏速に婦人選擧權の許可が議決されないのである。

（ホ）『婦人中には選擧權を欲せざるものもあるに、何故に之れを欲する者が、欲せざる他の婦人にまで、之れを强ひんとするのであるか』と云つて反對するものがある。コンナことを云ふ人は、私共は之れを强ひるものでない、殊に男子間に於ても選擧毎に有權者の三割より五割までは棄權して居るのが常であるが、未だ之れを理由として凡ての有權者より選擧權を剝奪した國がないのを、何んと見るのであるか、若し婦人や小供の利益が婦人の投票によりて最も能く保護され、市町、及び一國の政府に於て婦人の助力を要する場合ありとせば、凡ての婦人が投票權を欲すると欲せざるとに係はらず、其の社會全體の利益の爲めに、其の社會の婦人に選擧權を與ふるの必要があると考へる。

（ヘ）『善良なる婦人が投票しないで、不良なる婦人ばかり投票するから、婦人に投票權を與へてはならぬ』と云ふものがある、男子の有權者の中にも善良ならざるものが澤山あるが、其の理由で善良なる男子に投票權を與へない國が何處にあるか。更に今日までの經驗によれば不良なる婦人と云はる丶もの、殊に醜業に就事して居る婦人は、寧ろ大に選擧場に出入することを嫌ひ、之れを出來る丈け避けようとするの傾向があるではないか、

（ト）『婦人は戰爭することが出來ない、故に選擧權を與へてはならぬ』と云ふものがある、斯くの如き反對論は二十世紀には最も不適當な議論である。何せと云ふに戰爭は現今の政治の一小部分に過ぎないのである、國際間に於ける多くの問題は今日は凡て平和會議若しくば仲裁々判にて決せらる丶傾向があるのである。而して一朝不幸にして戰端を開くに至るとも、實際戰場に出て戰ふものは國民の一小部分に過ぎないのである、多數は戰場に出でずして、たゞ租稅のみを拂ふの



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

である。然かれども戰場に出でざるの故を以て男子有權者より選擧權を剝奪した國を見ない、多くの婦人は男子と同樣租稅を拂ひ、且つ婦人の利害は男子の利害と同樣、其の戰爭の爲めに少なからぬ影響を受けて居る、場合によりては男子の利害よりも婦人の利害の方が影響を受くること甚だしいのである。若しも實際戰爭に出づるもののみに選擧權を與ふるとせば米國に於ては牧師、醫者、體格不合格の男子は、凡て有權資格のないものとならねばならぬのである。

(チ)『成程、婦人參政權論にも一應尤もな所があるが、今日の婦人はまだ其の權利を使用するに適する程度まで敎育されて居らぬから、先づそれに適する樣に敎育して後に、選擧權を與ふるがよい』と云ふものがある、併し若しも婦人の利益が今日實際保護されて居ないならば一日も速かに婦人自から之れを保護するの道を執るのが道理に叶つた仕方である。實際に選擧場裡へ出ることは、大なる敎育である、男子の多數も投票するに充分適當する丈けには敎育されて居らぬのである。併しながら彼等の權利を保護する目的の爲めに彼等は選擧權を有して居る、して見れば、婦人にも矢張り之れを拒むの理由はないのである。

(リ)『婦人が投票する場合を見るに、多くは男子の意見を用ゐて男子と同樣なる人物を選擧して居る。されば婦人に選擧權を與へて男子の爲すことを重復せしむるの必要がない』とて反對するものがある。然かる場合も往々あれど、併しながら婦人及び小供に關する特殊の問題に於ては、屢々男女意見を異にするのである。從て其の投票を重復せざるのみならず、男子の見る所と異なれる婦人の意見の發表によりて、社會が利益を受くること多き場合があるのである。

(ヌ)『婦人に選擧權を與ふるにしても、凡ての婦人に與ふるには及ばぬ、たゞ財產ある敎育ある婦人にのみ、之れを與ふればよい』と云ふものがある。若し此の反對論有理なりとせば、男子にも適用の出來るワケであるが、



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

## (三) 結論

之れを要するに、婦人に選擧權を與ふる實際の理由は婦人にも男子と同様なる點もあり、又相違したる點もある、此の兩點より說明することが出來る。即ち其の男子と同様なる點に於ては、男子が選擧權を必要とする如く、婦人も必要とすとの理由が立ち、又其の男子とは異なれる點に於ては、其の異なれる利害、其の異なれる觀察ある爲めに、男子同様選擧權を與ふるの必要ありとの論が成り立つのである。

更に進んで云へば、男子が婦人に選擧權を與ふることを拒むには、モット深い所に根底があるのである。若し婦人に選擧權を與へなば、未だ曾てあらざりし社會上の大變動を起すに至らんことを男子が恐れて居るのである。僅か百年前までは、音樂、繪畫、彫刻、文藝、哲學、及び科學は、凡て專ら男子の修むる所のものであつた、其他商工業のことでも凡て男子の獨占になつて居たものである、婦人は薄暗き生涯、半死半生の生涯を送つて居たものである。法律は男子の制定に係るもの政府は男子の組織したもの、國家も男子のみの國家であつたのである、然かるに今日は婦人は高等教育を受くるの權利を得、又經濟上の獨立も得るに至らんとして居るのである、此の次ぎには國家の市民となるの權利をも得るに至るのはもの丶順序である。

私共婦人は此の程度まで今日進んで來て居るのであるが、更に前方へ進まねばならぬ、昔に逆もどりすることは絶對的に不可能である。男子の世界は今後は男子及び婦人の世界とならねばならぬのである。此の場合何故に私共は恐れを懷かざるを得ないのであるか、看よ朝日は既に登りつ丶あり、太陽は新らしき天と新らしき地の上に登りつ丶あるではないか。

▲死に行く身　小口みち子さんの「死に行く身」と云ふ傑作を次號に掲載します



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 魔の花

三野村ぎよ

灯ともし頃のホテルの二階の窓に、私はクリーム色の部屋着を裾ながに着て立つて居た。戸外は霧が一ぱいに立こめて、湖水も森も眞白なヴエールを經て〻見るやうに茫然と淡い憂愁の色を含んで居る、水面を音もなく渡つて來る夕暮の輕い冷風が、頰にも襟元にも腕にも褄先きにも犇々と襲つて、恰度私の薄い皮膚にうつる血管のひとつ〳〵を氷らせて、青味を滯んだ大理石の像に變らせてゆくかと想ふ樣な氣持よさを味はせた。

此靜寂な詩の世界から私を心無く引離した者がある、私を不意に後から抱いて了つた者がある――蜘蛛の巣にか〻つて十重廿重に細い糸をかけられて了つた蝶の樣に指ひとつ動かす事も出來ない程強く――誰だらう？ 所夫ぢや無い、所夫は私に對した時許は、私を罅のいつた寶物の香爐のやうに大切に取扱つた、それから權威ある女王のやうに尊敬した、決して私を驚嚇す事は爲なかつた。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

分つた、分つた、唯四五回談話を交した事のあるあの人だ、才氣の溢れる樣な眼と憎い程皮肉な口を持つたあの人に違ひない、けれど何故私は然う直覺するのだらう私はそれを豫想して居たんだらうか……？　私は恐ろしさに震へた。

「お名を聞かせて下さいあなたの……」



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

稍永い沈默が續いた後、男は極靜かな低い聲で

「三……輪……」と答へた。

「やつぱりあなたでしたか三輪さん？」私は男から離れてよろ〳〵とカーテンの絹に顏を隱した。

仄暗い戸口の階段を上つて來る女がある、親友の都さんらしい、きりつと締つた口許に意志の強さをみせて、蛇のやうな賢い眼で私を見た。

「都さん何故いらしたの？　三輪さんがどんなに恥かしいか知れません、返つて下さい」

「いゝえ美智さん、貴女はその人をよく知らないんです、私はずつと昔からその人を知つて居ます、以前にはキリストを慕つて居た潔い氣持の青年なのです、現在でもやつぱり眞面目な處がある筈です」

都さんと私との對話は三輪さんには聞えないものらしい、腕組したまゝぢつと私を視詰て居る、都さんは編んだ長い髮と白い着物とを自分の持つて居る蠟燭の火に照らし乍ら、三輪さんの前に立つた、默つて自分の顏を見ろと示した、その瞬間都さんの顏はキリストに變つて居た、私ははつとして倒れた。

「二人とも淸淨ねえ、二人とも私の好きな人達よ」

再び元の都さんに返つて微笑し乍ら戸口を出て行つた。

二人はホテルの食堂の小さい食卓に向き合つて座つて居た、周圍には此處に相應しく無い勞働者らしい姿した男女が幾群となく居て、みんな二人の方を批評的の眼で見ながら日本酒を飮んで居た。

二人は何となく見合つて笑つた、二人の前に置かれた小さな杯が「恰度二人の唇がふれ合つた時のやうに」微妙な音をたてゝ倒れた、三輪さんのウオツカと私のペーパミントとが白い食卓の上を流れて薄色に浸んでゆく、



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

杯からは限りなく流れた、やがて幾筋となく太い線を作つてしつとりと重たく床の上に落ち始めた。指も着物も酒に濡れたまゝ二人は露臺に出て欄干により添つて立つた、霧は拭つたやうに晴れて光のあせた黄色い月が灰色した湖水に寫つて居る。

「芝居の書割のやうね」私は小波さへ立たない水の面をぢつと見詰めた、岸に漂つて居る浮草の白い花のひとつ〳〵が魔女の微笑に似た強い魅力を持つて招いて居る。

「三輪さん？」

「え丶？

「二人はあすこで死ぬんでしようか……」

「…………………」

突然男女の入亂れた笑聲がする、私は興ざめて露臺の下を通る一群をみやると、酔ひどれた、私の所夫が大勢の美しい女達や卑しげな男等に取巻かれて低級な唄をうたつてざわめいて行くのだ、私は思はず唇を噛んだ。

「侮辱されたと思ふんですか」と三輪さんが聞く。

「いゝえ、あの人達が可愛想になるんです、自分達の尊い生命を見つけ出す事を知らずに居るんですもの。」

三輪さんは淸らかな額に手をあてゝ淋しく笑つた、私はその腕に縋つた。

「歌つて御覧なさい、さあ早く、」

「何を？」

「戀の詩を」

「ロメオとジユリエツトの？



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

「いゝえ、貴女の……」
「離れましよう、もつと離れましよう、離れなけりや、歌へません、あなたが遠く離れなけりや歌へません。」
ホヽヽと誰かが笑ふ。みれば湖水に浮ぶ白い花がみんな女の顔に變つて居る。
「その詩をうたつて御覽、私達はそれを聞こうと思つて待つて居る、さあいゝ香を送つてあげやう、醉つてごらん〳〵、
そら〳〵お前の眼は輝いて來た。
そら〳〵お前の口許は笑つて來た。
早くうたはないとお前の可愛い男は逃げてゆく、さあ早く歌つてごらん〳〵」
私は頭がぐら〳〵して欄干に突伏した。
青と白との酒が未だ盡きずに流れて居る、私の絹の上靴がどつぷりと浸つて素足に重く冷たく成つて了つた。
「美智？」と後から呼ぶ、振返るとシルクハツトを手にして所夫が立つて居た、私は逃げた、夢中で逃げた、逃げて行く途は細い茶屋の廊下で、蕭洒した岐阜提燈が涼し想にところ〳〵に懸つて居た、時々私の處へ遊びに來た肥つた女將や奇麗な藝者達が、いつもの練磨された假面をぬいで座つて居た、私の姿を見ると言ひ合せたやうに白い齒をみせて嘲笑した、私はそれを省みる暇が無かつた、その人達の中を縫て逃げた、それでも所夫は追驅けて來た。
「ホテルの私の部屋にあの人が待つて居る、私はふとその事を想ひ浮べた、見あげると四邊は又一ぱいの霧に包まれて、私の部屋の窓には赤い灯がちら〳〵として居る。
「三輪さん！三輪さん！」呼んでも聞えやう筈がない、私の喉が詰つて了つた、私は青と白の酒に押し流されて


Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

湖水の中にだん〳〵と沈んでゆく、最一度窓の灯を見やうとしたが瞼が重たく成つて了つた、私は强い酒の匂にむせび乍ら身をもがいた。

深い水底から自由を失つた私の體を靜かな弱い力で引張るやうだ。

「私はひとりで死ぬんですよ、離して下さい、離して下さい、」振り離そうとしても〳〵離れない。

私の沈んでゆく頭の上には先刻見た白い花が渦巻いて、その細く長い澤山の根が私の體を包んでゆく、私は力一ぱいに身をもがいた。

---

私は髮の濡れる程汗に成つて眼ざめた、息の詰るやうに烈しい動悸が打つて、輕い痙攣が二三度襲つた、私は起き上つて枕許のウヰスキーの壜を取上げて飮んだ。

薄青い絹のおゝひに包まれた電燈が、都さんの呉れたマグダラのマリアの畫像を寂しく照らして居る、丈なす黑髮と涙に洗はれた白い頬とには靈に生きた崇高な女の美を示して居る。

私は眼の疲れる迄それを眺めた。

「マリアさん！、貴女は女性といふ女性の幸福をひとり奪つて了つたのね」

私は止め度なく涙が流れた、さうして最一度ウヰスキーを仰つた。

（終）

## 本誌擴張に就て

本誌擴張の爲め毎月御寄附下さる贊助金は擴張の爲め本誌を見本として方々へ御送りする費用に當てゝ居ります、なほ御一人でも多く讀んで欲しいのですから、五部でも十部でも擴張費を御出し下さつて、直接又は本社から御友人、知己未知の方を問はず御發送下さる事を切に御願致します。

五月中贊助金領收

| | | |
|---|---|---|
| 金貳圓也 | 毎月二十部づつ | 日向きむ子樣 |
| 金貳圓也 | 毎月十部づつ | 三の村きよ子樣 |
| 金拾圓也 | 毎月百部 | 高野重三樣 |
| 金壹圓也 | 毎月十部 | 吉岡彌生樣 |
| 金壹圓也 | 毎月十部づつ | 井出茂代樣 |
| 金壹圓也 | 毎月十部づつ | 山下まつ子樣 |



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 狂女のノートブック

あなた僞といふ事本當に知つてゐますか。
眞實といふ事本當に知つてゐますか。
眞實の中に僞の忍び込む姿を見た事がありますか、僞の中に交つてゐる眞實を追ひかけて捕へてよく見た事がありますか……私と一緒にもぐらもちの御殿へ御いで！

• • • •

唐突坊となくふくらうは昔きのこが化けたものだつて野寺の和尚さんがいひました、戀が化けると何になるでせう？

• • • •

私は昨夜いゝものを見た面白いもの〻出來る處を見た、一つの型から出たものを二つにわけて一つを動物の組に入れたらはねていつた、人間はそれを蛙と呼んだ他の一つを植物として畑に生らしたら長細くなつて下つた、人間はそれをきうりと呼んだ。今一つの型から出たものを又二つに分けてひとつを海の生物とした人間はこれに章魚といふ名をつけた、殘つた半分を山に置いたら、人間はこれにまつたけといふ名をつけた。

• • • •

泣くものぢやないわお梅さん、泣くんぢやありませんよ泣いた後でワハヽと笑つたら本當に悲しいぢやありませんか。

• • • •

赤坊は怖いものですよ、私たちの心の表面にまだ浮いて來ない思想まであの眼の力でひき出して來る、永劫のお爺さんお婆さんなのですよ、眞夜中に、誰も知らない時に、私たちの寢がほを覗いて聲を出さないで笑つてゐるでせう、赤坊は怖いものですよ。

• • • •



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

この室の灯を消して隣の室のを明くして私の寝つくのなど少しも氣にかけないで乳母やお仕事をいつまでもしてゐて頂戴。

・　・　・　・

そよ風に吹かれるとこんな小さな心では考へきれないほどの事を思ひ始める、まだ見ない山の事だの海の事だの大河の事だの野の事だの運河の事だの森や林の事だの小川の事だの牧場のながい園の事だの緑の草の事だの羊や馬や牛やまたは水どりの群の事だの青い空の事だの白い雲の事だの舟の事旗の事大きい都會の事水車面白い田舍の事、人の事神の事はてもなく思ひがうつる、是は風が行ちがひながら人にはなす、不思議な一言ばなしなのだらう、自分の過ぎて來た長い旅程をしらせやうと思つて。

・　・　・　・

思つた事の出來ないといふ筈がない、もしも出來ないとすればそれはまだ本當に思はないからだ、本當にといふ字を公案にして一寸三年ばかり、さあ一緒に考へて見ませう。

・　・　・　・

世の中に全然女性ばかりの女性があるだらうか。男性ばかりの男性があるだらうか、女性の中にある男性と男性のうちにある女性と幕の後で握手する影が幻燈のやうに表にうつると、見物は皆かたちによつてそれをとりちがへるだらう。

・　・　・　・

私が馳ければお月樣もかける、原の千本松いそぎ足。

・　・　・　・

女とか男とかいふ名は不完全な片つ方づゝしかもつてゐないといふ氣の利かない旗じるしに過ぎない、鑿で削つた樣な北方の山は男性的で蒲團きて寢た姿のやうな南方の山は女性的だ、兩方合せた富士の山、紫にすゐの透つたやさしい姿、白妙に輝く衣を空にほした氣高いかたち、雄大と纖巧と壯嚴と優美とを合せもつた此山は完全な眞善美の表現ではあるまいか、古今東西にその姿その生命をもとめたら、ナザレのイエス



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

唯一人。

● ● ● ●

眞青な水に眞白な浪がしらを馬のたてがみの樣にふりたてゝ幾頭も沖の方から驅けて來ては渚の砂に消える海邊の長閑な午後のひをあびてしどけなく坐つてゐる私の肩へKさんが崩れるやうな束髮の柔い毛をもつた頭をもたせて、二人とも默つて遠い彼方を過ぎてゆく船のゆくへを見送つてゐた時に、私のなかの女はお留守になつてゐた、誰かの詩集の紫の筋のひかれた忘られない二三行をわかる人に讀んでもらつて聞いてゐるやうな心もちに微風が私の頰をなでゝKさんと私の後れ毛をもてあそんでその尖を結んだりほどいたりよつて見たりしてゐた時に、Kさんは上も中も女ばかりであつたかまたは中の男ばかりで中のもうはべのも女はどつかへいつてゐたとか、

● ● ● ●

他のKさんからポプラの葉にそへて

朝露に靑く光れるポプラの葉
君に送らむ若きこの生命

かへし

若き葉の靑き生命はむさし野の
むら／＼草の色やまなべる

● ● ● ●

空高く風のすがゝき、黃金の歌ぞひゞく、千萬の小さき扇は金色にひらめきて舞ひてぞくだる、手ぶりをかしや、フエーリーや舞ふらむ舞ひ降るらむ。

——銀杏の秋を——

● ● ● ●

風が吹く風が吹く雜木林の高い梢を薙ぎ倒す樣にして、白い裏葉に海の歌うたはせて、風が吹く風が吹く、大浪が起つて來て海底のゐる／＼草に黑髮の舞をまはせる樣に、林の梢たわませて、軒の蔦の糸なびかせて、風が吹く大風が吹くもつと吹け／＼青嵐？ 木も折れよ、棚も飛ばせよ、私の袖ははた／＼と音がして白い焰のやうだ、私は今破壞の女神！ 風にいひつける、心のまゝに憤れ！ 汝の疲れきつてしまふまで、今敵



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の城のとりでが炎に包まれてゐるのを私は無言に微笑して高樓に佇んでながめてゐる、もつと吹け、もつと吹け、もつと吹け！

・　・　・　・

自覺なんて野暮なことばね、水へ一度もいれない紺ガスリのきもの丶樣なことばね、それでもきなけりやなりますまいか、着て着ないかほが出來るなら、誰か敎へて下さいな、淺黃すきやに肌の透くあづま女の洗ひ髮、それと妥協は出來ますまいかへマムシヨ入道殿に問ひ申す。

（あぐり）

## 婦人と職業

女醫　井出茂代

私は病人に對して、どうしても人間の力で治されないものは仕方がないが、人間の手で治しうろ限りの病氣ならば治して上げやうとの意氣込で居ります。それには病氣に對して的確な診斷をする事の出來る智識がなくてはならぬ、私は幸に七ケ年間も吉岡校長の手に育てられて、充分研究をつみ頭腦をこしらへて貰つたから都合がよい。私は七年の間に一日も缺席しなかつた程の健康體であると共に、動かすべからざる信念を持つて居るから、私位幸福なものはないと思つて居る。今でも相談相手には校長と云ふ先輩あり少しの心配もありません。

私は一般に今の婦人はあまり仕事を爲無さ過ぎると思ふ。私共の同業者の中には四五人も子供があつてソレを立派に育てゝ、開業して居ろ人がいくらもあります。校長なども隨分忙がしい體であるが、朝の三十分程の間に家事上の一日の仕事をそれ〲命じておいて、後は職業の方に力を盡されて居ます。一般婦人も少しく之れに倣つて貰ひたいものであります。いづれ人間の事だから心配な事も復雜な事もあるが三十分と同じ事な心配しないし幾度も思ひ煩はしない。婦人ももつと職業を持ち生産的に働く樣になれば社會上にも知識上にもをくれまい。中學校と女學校と出ろ時はソンなに男女に差がなくても、三四年もすると大變異つて來るのはつまり婦人は何もしないからであると思ひます。

▲婦人は其の衣服に就てさへ獨立の考を以て居ない、自分の好みよりは、流行と云ふことを重く考へ何時も流行の奴隸となつて居る。



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# シドニーウエッブ夫人とロビンス女史

霜野せき子

日本にも婦人論が大變盛になつてまゐりました。エレンケーも紹介されました。ギルマン夫人も紹介されました。さては英國婦人參政論の戰闘派パンクハーストも日本婦人は能く話題にするやうになりました。併しまだシドニーウエッブ夫人とロビンス女史が少しも日本婦人の口に上らぬのは、大に遺憾と思ひます。この二人はのらりくらりと遊び暮らして、書齋の圓窓の中から勝手な氣焔を吐いてゐるやうな人とは違ひます。親達からの仕送りで若い燕と共同生活してゐるやうな意氣地なしではありません。婦人問題の爲めに其の一身を投げかけてつくしてゐる實際家であります。

シドニーウエッブといへば英國の經濟學者で、社會問題、貧民問題に研究の深い人です。其の夫人たるベアトリス ウエッブは、ハーバートスペンサーの門人で統計に精しく、統計の智識で夫の事業を助けてゐるこの道の學者であります。

夫人はカナダ鐵道會社の社長の女で二十三歳の時シドニーウエッブ氏に嫁ぎ今年五十六歳のお婆さんです夫人は少女の時からスペンサーの本が好きで、スペンサーに就て學んだ丈け、事實を基礎としない議論には其の興味を持つことが出來なかつたのです。されば統計學は非常に骨を折つて研究しました。三十の歳、ランカッシャーやイーストロンドンの勞働者と貧民を研究して其の結果を公にしました。後救世軍のブース大將と英國社會の研究をしましたが、一方は感情的な宗敎家、夫人は理性に富んだ社會學者、どうも其の調子が合はず、餘り宜い結果もなかつたのです。



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 衛生束髪芯

新案登録二万三八九
專賣特許出願中

### 本品の特長

一 重量最も軽く芯の有無を感別する事を得ず
二 毛髪を併立せる故外見自毛と少しも異らず
三 細き針金を臺とせる故格好は頗る美なり
四 内部空なるを以て頭部蒸れず能く空氣流通す
五 上述の故に禿を防ぐ
六 悪臭の停る憂なし
七 元結を以て自由に思ふ儘の形に爲す事を得
八 種類は、女優形、**ミツス**、大、中、小、故に御隨意の撰擇を得

▼御注文の節は眞新婦人による旨御記入被下度候▼

### 定價

| | |
|---|---|
| 女優形 | 金六十五錢 |
| ミッス | 金六十錢 |
| 大 | 金四十三錢 |
| 中 | 金四十錢 |
| 小 | 金三十八錢 |
| 送料壹個内地 | 八錢 |
| 臺灣 | 二十錢 |
| 滿朝 | 三十錢 |

發賣元 東京日本橋小傳馬町三丁目十七番地
**田中健三郎商店**
電話浪四四三〇番
振替二五二六九番

### 特約店

東京 三越呉服店 白木屋呉服店 松屋呉服店 いとう呉服店 大西白牡丹 開華屋 淺井小間物店 かねやす たしからや 三井屋小間物店 關口小間物店
横濱 鶴屋呉服店 柳屋本店 相模屋小間物店
名古屋 いとう呉服店
京都 大丸呉服店
大阪 三越呉服店 大丸呉服店 十合呉服店 高島屋呉服店
大連 三越呉服店
京城 三越呉服店
其他有名小間物店にあります。


Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東京市麹町區内幸町一丁目三番地
電話新橋長二〇〇、二一〇一番
振替貯金口座 東京一八、九〇〇番

# 太平生命保險株式會社

社長 中村靜嘉
專務取締役 楠秀太郎
取締役 村井貞之助
取締役 内野五郎三
取締役 前川善平
取締役 倉知誠夫

取締役 左右田棟一
取締役 舟木錬太郎
監査役 潮田方藏
監査役 左右田信一郎
監査役 中田敬義

# 花柳病豫防液
# ゼニール

專賣特許

。。。。。。。。。。。。旅行家は必ず本劑の携帶を忘れ給ふな。。。。。。。。。。

「ゼニール」は花柳病の感染を豫防する未曾有の特効を有し之を裝置する安全注入器は携帶至便小形堅牢なる特許品にして秘密使用に好適す。花柳病の滔々恐るべき害毒を知る諸士の忘る可らざるは是の「ゼニール」なり。本店は勿論何處の取次店も大に歡迎す決して恥づべきに非らず僅かの錢を惜みて恐る可き病に罹るべからず。説明書は申込あれば進呈す。

。。。。。。。。。。御婦人は藥液ばかり。。。。。。。。でも間に合ひます

定價

| | | |
|---|---|---|
| 特製（器械 藥液） | 一組 | 二圓 |
| 甲種（器械 藥液） | 一組 | 壹圓五十錢 |
| 乙種（器械 藥液） | 一組 | 七拾五錢 |
| 藥液ゼニールのみ | 一瓶 | 廿五錢 |
| 送料各八錢 | | |

東京銀座貳丁目

發賣元 精錡水本舗 岸田吟香

振替東京四七八七番

電 京六一五番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

見よ光彩陸離たる本誌の面目

# 修養世界

毎月一日發行
一部税共十一錢

（七月號要目）

半ヶ年六十六錢
一ヶ年一圓廿錢


■東洋人に對するオイケン學の意義……中島德藏

□參禪要談……狂禪老漢

□八大人覺論……和方溫興

▲法律と道德……顧問 大內青巒

□修養話材……丸山小羊

□妄想の話……吳博士

■與禪護國……法學博士 筧克彥

□佛敎徒社會事業大會の記……記者

▲氷陵上の活作略……主筆 菅原洞禪

□女流雄辯家……滴露生

□偉人の面影……海南小史

■自覺の徹底……文學士 吉田靜致

□從容錄提唱……大榮珍龍

□陽明學講義……長谷井超山

▲佛耶二教と神道……文學博士 井上哲次郎

□日記の中より……香谿女史

□赤穗義士……快心樓主人

▲現代女子の身心健康法……吉岡彌生



發行所 東京市麻布區我善坊町 振替東京二三〇七四番 修養世界社



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

## 特價廉賣廣告!!!

▲**花柳の友**
特製ルーデサック惡疾の傳染を防ぐ
壹打七拾錢 (特價)壹打六拾錢
半打四拾錢 半打卅五錢

▲**つや衣**
ルーデサック柔軟にして彈力に富む
壹打六拾錢 (特價)壹打五拾錢
半打卅五錢 半打卅錢

▲**吾妻衣**
壹個貳拾錢 (特價)壹個拾六錢
壹打貳圓 壹打壹圓六拾錢

御婦人用品として目下高評を博しつゝある本館特製品
惡疾の傳染を防ぎ月經中は經水の漏洩を防ぎ活動に便
ならしむ(特價販賣中特に郵送無料切手代用にても宜し)

東京市小石川區
上富坂町十七番地
**美容館營業部**

益々好評

誰にも出來る
## 化粧品の拵へ方

目次大要
香水廿三種、エッセンス十七種、香ひ袋、クリーム、パステン香粧乳劑、美顏水、おしろい、紅色化粧品、化粧石鹸、洗髮水、染毛劑、毛髮生育劑、脫毛劑、髯用蠟、爪磨粉、齒磨粉、齒牙丁幾等以上百五十餘種
以下附錄 化粧法について、皮膚を白くする法、なます、にきび、赤鼻、白粉燒、薄毛、くせ毛、ちゞれ毛等の療法

本書の內容は大略右に示せるが如し有と有ゆる化粧品は殆ど網羅し盡せり如何なる素人にも手輕に且つ至極廉價に製し得らる樣詳說し有り是非一本を御求めあれ
▲定價郵稅共金卅錢(郵券代用は一割增の事)▼

發行所
東京市小石川區
上富坂町十七番地
**美容館書店**

◉各女學校長より頗る御賞讚を博しつゝある

新案特許
## 靴下つくろい器

◉定價一個金三十錢◉送料四錢
◉郵券代用一割增二錢三錢切手に限る

本器は靴下の破れた所を繕ふばかりでなく總のメリヤス類はシヤツでもヅボン下でも其他何でも簡易にわからぬ樣に繕ふ事が出來ます至極重寶な經濟的の器で有りますから家庭には一個は是非なくてならぬ器であります。(靴下一足三錢より繕升)

◉特約販賣希望の方返信料添へ御照會あれ
◉各雜貨店及靴店になき時は弊社へ

發賣元
東京銀座四丁目十二番地
**ハンエイ社**
電話京橋一七一四番


Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

外出がちの私の顔がこんなに美しいのは此の化粧水？成美液よ！兄さんもお父さんも内々の愛用家なのよ

▲成美液

を用ふる男女は何時も顔が艶麗で日にやけることもなく白美を保つは外用劑として完全なる化學的白色新劑なり先一瓶を試せ

僕のにきび顔が斯く迄に綺麗になつたは矢張成美液の御蔭です、

成一美一液

定價小瓶十二錢◎中瓶廿五錢◎大五十錢◎持大壹圓◎送貨四錢

◎月やくの

止った時程婦人の一大事はありません若し姙娠であれば猶身體に異狀が起る爲食物にまで變りがあります又不順でも閉止でも藥療を怠れば子宮病其他種々の病を誘發す故に月經あるべき時期に無く逆上頭痛其他身體に障り起った時は一日も早く專門博士の證明された奇藥流經散と云ふ信用ある藥を用ひなさい。

此藥なら胃腸を害す副作用もなく安全に流下し子宮も健全になる事**ほんと**に不しぎの樣です藥代は一週金三十錢二週分六十錢四ケ月以上閉止の方は必ず特製金壹圓送料二錢で送り升（切手一割增）

▼毛はいぐすり

本劑は多年經驗の化學的作用の毛はい藥にして毛の薄き人。腫物の跡。はひぎわの惡しき人是を付れば毛をはやし艶をよくす藥價小瓶卅錢中瓶五十錢大瓶一圓特製貳圓送料貳錢

子宮サック

甲種一個壹圓◎乙種七十五錢丙種六十錢送二錢

ゴム製にして婦人衞生上必要の良器之を用ひれば淋毒梅毒の傳染を防ぎ月經時には經水の漏洩を防ぎ立居を便ならしむ委細は本品に添ある能書

▼諸粹藥案內切手貳錢郵送進呈す▲

東京市神田區五軒町

振替東京四六七一番

寶順堂

皆樣に

御進め致します！

オギャと生れてから花月洗粉を使つた爲めに皮膚も傷めず、にきび、ふきでものも出來ず素體の色艶と云ひ其きめと云ひ天女の如く年老いて頭に霜を頂くも顔に皺も出來ず其美しさは只此洗粉を使つた賜で有ります

本舗 東京新橋
花月堂商店
電話新橋（二七五四 三〇八八）

定價（袋入 五錢 絹袋六個入 三十錢）

●送料内地八錢海外三十錢
●全國有名の化粧品小間物商店雜貨店にて販賣す、品切の折は直接本舗へ御注文

理學士大森千藏先生著◎家庭必備の寶典

# 増補改訂 普通生理衛生學

密畫百五十餘圖挿入大判上製定價二圓送料十二錢

人に在つては貴重なる事身體に優るものなし其生理を知り衛生法を知らんとする者は何人も本書を讀むべし本書は最も精密なる人體解剖圖を一々挿みて生理衛生に關する事項は細大洩らさず最も平易に簡明に說明せる斯學書中未だ類を見ざる破天荒の大著述なり

東京市助役 衆議員議員 田川大吉郎先生著◎銷夏絶好の讀物生る

最新刊

# 歐米都市 とびく遊記

中判上製寫眞版十六葉挿入無類美本 全一册●定價金一圓十錢●送料八錢

田川先生は市政の當局者也氏の歐米漫遊は所謂小便旅行に非ず犀利なる觀察眼は實際生活の中心に入らずんば止まず。徒に歐米都市の外觀を說くも實際生活を離れたる漫遊談は空なる文字なり。

本書は實に活きたる漫遊記にして如何にも面白く讀ませ如何にも觀察の奇拔なるは此種の書として全然他書と異にし特に挿入せる十六葉の寫眞は本文と相俟つて眞に歐米都市生活の一大縮寫圖たり、要するに銷夏絶好の讀物として旅行の伴侶として近來見のがすべからざる一大快著なり。

最新刊

現代思潮研究會著

# 德富蘆花の哲學

中判上製美本定價金一圓送料金八錢

蘆花先生は思想界の最大權威にして思想と感情とを代表する文豪也本書は氏が從來公にせられたる小說隨筆飜譯十有八篇の中に流るゝ氏の哲學自然、人生、家庭、戀愛、理想、修養、國家社會に對し氏の尊き心の記錄は悉く收めて解說したるもの也。

發行所 東京市神田區錦町一の十六 振替口座東京第三四〇九一番 二松堂書店

賣捌所各書店

併し夫人が多年研究の結果に成つた『英國の協同運動』といふ本は、英國の社會問題を調べるには非常に好い參考になりました。その本をこしらへて間もなく、シドニーウエッブと結婚しました。其れから夫人は夫と共にフアビアンソサイチーの事業を扶け、夫人の得意とする統計で、いろ／＼な貧民問題、社會問題を研究しました、併しこの統計といふものに後世大事にしがみつき、其れから一歩も出なかつたならば、もう其れは獨斷であります。フアビアンソサイチーが、新聞も出さず、政治團體も作らず、只だ現在在りの儘の統計を一寸と報告して、恰度杜鵑が他の鳥の巢に卵を落して行くやうに、其れを受入れるとも、受入れずとも、別種の研究に一任したのは偉いところと思ひます。而して夫人はフアビアンソサイチーで、自分の調べた統計のみに固守しない、飽くまでも寛大な態度を失はなかつたのは、立派な學者と思ひます。

されば此のやうな夫人が說く婦人解放論も、社會學や統計を基礎として漸進的、推理的で、奇矯の言を弄して、たゞ人を煙に捲かうといふやうな處はありません。我國にも閨秀とか才媛とかいはるゝ方は澤山にあります、又所謂婦人論者も多いのですが、一人シドニーウッブ夫人の如き人のないことは、大に恥辱に感じます。

マーガレット、ドレール、ロビンス女史は、ウエッブ夫人のやうな學者ではありませんが、之れは婦人勞働者の尤もよき敎師です。米國に於ける婦人勞働組合同盟は女史の事業でありまして、婦人勞働者を敎へ導き、婦人の權利と自由の爲めには身を犧牲にして働いてゐるのです。コンナ人の仕事は五色の酒を麥藁で吸つて、デカダン詩人の口眞似をしてゐる所謂新らしい女の方が夢にも思ひ到らぬことでしやう。

ホイットマンが米國婦人の自由と快活を歌つたのは昔のことです。まだ今日のやうな經濟的壓迫と、生活問題の困難が眼前に展開せられない時のことです。

今日米國では六百萬の婦人勞働者があつて、二十歲の嫁入りざかりの女さんが其の半分を占めてゐるとい



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ふに至つては、眞に驚くべきことではありませんか。其の長い烈しい勞働の爲めに女としての幸福は奪はれ健康も美も失はれて、暗黑のページに一生を葬らんとするのは、同性として見てはゐられないことであります。ロビンス女史は彼等の救濟の爲めに起ちました。

女史の目的は勞働婦人をして單に工場を改良し、多く賃銀を與へ、八時間なり十時間の短い勞働時間を與へやうといふのでありません。チャンと婦人に其の生活を支へ得べき店を持たせて自營自活、其れで商買の組合を作り、組合が同盟して利害を共にし、同性の幸福を護るといふのであります。之れが爲めには女史は婦人勞働者に敎へるよりも寧ろ彼等に學ばうとしました。單に上流階級や中流階級から理想や能力を持て來て敎へるより、婦人勞働者の中に隱れてゐる理想や能力を發見しやうと力めました。

生存と生活との區別を敎へて、生活を樂み勞働を喜ぶ婦人を作らねばならぬとは、ロビンス女史のモットであります。學校よりもより多くの智識、敎會よりもより強き信仰を婦人勞働者に與へるとは、ロビンス女史の信條であります。其れで婦人の才能と技術を何處までも發見させて、眞に自營自活の道を作らせ、其れで自營自活をするやうになつたなら、其の組合をこしらへ、其の同盟を牢くし、婦人が自ら護るやうにしなければならぬとは、女史が熱心に說いてゐる處でありまして、婦人勞働組合同盟、實に女史が全生命であります。

私共はシドニーウニップ夫人とロビンス女史を學び來り、このやうに同性に對する深い熱情と、同性を救濟しやうとする強い實行力に富んだ婦人の我國にないことを大に遺憾に思ひます。たゞ空氣焰や獨りよがりの理窟では私共は滿足することは出來ません。今日我等の同性は餓ゑてをります。血の涙をながしてをります。此の同性が悲慘な事實を他處にして五色の酒が何んで甘いものでしやうか。



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 海外婦人消息

中尾清太郎

シドニイ●エチ●エップ夫人は、少年向の韻文集を、マーガレット●ターラント筆の挿繪で、ハーロップ社から出す。書名は"The Little One."

Children's Country Holiday Fund の會長の位置に三十年ゐたキャノン●バーネットが去年死んだので、其跡釜にテックのアレキサンダー公が推戴されて、副會長には、協會との長い關係からエス●エ●バーネット夫人が認諾させられた。

協會の事業と云ふのは、ロンドンの貧兒の爲め、季節毎に愉快な郊遊の休日を與へる爲組の有志の慈善運動である。去年の記錄で見ると、ロンドンの六十五部落から四萬七千の子供が十四日遊ばして貰つてゐる。無論金錢や物品や、いろいろの寄附を受け附けてゐる。

フランスの女のやうに言はれて、フランスでも評判されてゐる踊り子の女王アデリン●ゼネエ孃は、此頃コリシアム座に出てゐるが、わたしはベルリンでも、キンナでも、コーペンヘーゲンでも、ロンドンでも踊つたが、パリで踊つたことは一度もないと言つてゐる。そしてロンドンにはもう十年近く留まる勘定で、たとひデンマークはわたしの故郷であらうとも、わたしのホームはロンドンになつたと言つてゐる。彼女の追憶に據ると、小父夫婦が舞蹈學校の支配者だつたので、七歳の時から其處に入つて爲込まれたが、初めて舞蹈靴を穿かせられて、危げに足取りを敎へらなた瞬間の其無上の快感は、今でも忘れられないと語つてゐる。

"East of the Shadows." の著者ハバート●バークレー夫人は、フロレンス●バークレー夫人の姪だと云ふ。

ルーマニヤの女王カーメン●シルヴは、王立文學協會の名譽會員に推選された。



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

サリア●モンテッソリ女史の"Dr. Montessoni's Own Hand book"が四月一日、ハイネマン社から出た。簡潔平明な彼女の教育法の説明で、圖入になつてゐる。

女權運動の一大尻押レディ、コンスタンス●リットンは近頃ハイネマン社から『監獄と囚徒』と題する本を出した。彼女自身の監獄生活を描いたものだ。

グリーニング社からキリス●シエ●アボット君の"Notable Women in History"と云ふ本が出てゐる。上はネロ帝の母から、ずつと降つてクイン、マリイだの、ジョージ●エリオットだの、マリイ●ベーカー●エッダイだの、スサン●ビ●アンソニイだの、クララ。バートンだの、と云ふ顔振れまで、隨分廣く蒐めてある。

"Marriages and the Sex problem"『結婚と性の問題』と云ふ本が、フオイエルスター教授の著で、ストークス社から出てゐる。例のエレン●カイ女史や、カーペンターや、エリスや、其他さうした近代の思想家を攻擊して、舊い基督敎主義の戀愛や生活の理想を說いてゐる。

ロンドンで一年百八十磅の收入ある會社員の細君が、女中なしの二人暮しの豫算を立てたものを見ると斯うある。

| | |
|---|---|
| 家賃及び諸税 | 三六志 |
| 保險及び救濟掛金、其他 | 一一 |
| 醫者及び藥、其他 | 五 |
| 衣服及び靴 | 一六 |
| 休日、往來及び娯樂 | 五 |
| 熱及び光 | 一〇 |
| 慈善、敎會及び心附 | 一一 |
| 本、紙、其他 | 六 |
| 家政及び扶助 | 七〇 |
| 計上 | 一八〇磅 |

去年初めて"White Whitch"と云ふ小說を書いて評判になつたメリエル●ブカナン孃は、今年四月"Tania: A Story of Russian Life"と云ふ本を出した。孃はペテルブルグにゐる英國大使の娘だけに、ロシヤの社會を研究するに特別の便宜を持つてゐる所から、そんな材料で纏めたものだ。

近頃の米墨事件から、アレク●ツキイディ夫人の"Mexica as I Saw It"及び"America As I Saw It"の二冊が、賣れ出してゐる。前者は五十錢本にもある。


Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

後者は去年の冬出たばかりのものだ。

一九一〇年に千百五十二人の無敎育者を持つてゐた英國ケンタツキイ州ローワン地方は、最近の調査で、無敎育者二十三人と云ふ新進のアメリカにも例のない好成績を示してゐる。それは今から二年前コラ●キルソン●スチユワート夫人が地方の長官として大に盡力した結果だと言はれてゐる。

四月ハイネマン社から出たジョルジナ●ビンニー●クラーク夫人の "Wheat and Woman" は、キャナダで小さい地面を持つて、いろいろの困難と戰つて、自ら經營した女地主の實歷談と云つたやうなものである。

キルフリツド●ジャクソン夫人は、今度アナトール●フランスの『天使の謀叛』を英譯して、五月早早出版した。これは原著者自身も言つてる通り、最も不敬虔の本で、彼の諷刺的天才や、彼の哲學の投影を窺ふに足るものだ。

『フイガロ』新聞主筆ガストン●カルメツト殺しのカイロ夫人の肖像が、パリで開かれたタツソー夫人の展覽會に出た。

パスツール硏究所のヸクトル●アンリ夫人は、紫外線の作用で炭疽の黴菌をサブミツトすることを考へた。其結果、黴菌が變質することとなるので、ダーウヰンの進化論は根抵を動かされることになつた。

『少年義勇隊』に對して、アグネス●バーデンポーエル孃の五年前に創めた『少女護衛團』は、イングランドとエールスとで一萬二千人、スコツトランドと英領とを合はせると、二萬人に上つてゐる。皆戰時非常時に於ける旗振りの爲方や料理、露營、追跡、看護、繃帶副木の製造、水火又瓦斯中毒の救助、そんなこんなの爲事を敎へられてゐる。

デイアナ●ワツツ夫人は『希臘思想の復活』を著はして、昔ギリシヤ人の用ゐた體育の法を今應用して、肉體の完全な發達と、精神の健全な調和とを計り得られると主張してゐる。(ストークス社出版)

ヴルノン●キャツスル夫妻も『近世舞蹈術』を著はして、オーソリテーチヴとの評を收めてゐる。繪入でハハース社の出版。(以下二十項)



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 避妊に關する誤れる意見

西川光次郎

私は前號に『避妊に關する思想の變遷』を掲載して、ダン／＼避妊を是認し、進んで之れが實行の普及を、社會の爲めに希望する人々の增加して來た次第を、大略申述べたが、アレ丈けでは、まだ盡さぬ點があるように思ふから、本號では『避妊に關する誤れる意見』の數々を簡單に批評して見たいと思ふ。

## ギボンの羅馬衰亡史

避妊に反對し、之れを實行するもの丶多きを憂ふる人々は、何時もその一番にギボンの羅馬衰亡史を引合に出して、羅馬人の避妊を實行したのは、惰怠の精神から來たものであり、而して之れが羅馬を衰亡に導いたことから推論して、今日の避妊實行者も、惰怠の精神と、快樂に耽らうとする精神から、ソレを行ふて居るのであつて、之れが又國を衰亡に導かねばならぬと論斷する。けれども事實が此の論斷に反對して居る。例へば最も多く避妊を實行せる佛蘭西の農民の如き、其の多くは、極めて勤勉、極めて着實、正直にして自主の精神に富んで居る。

ギボンの羅馬衰亡史を引合に出してする樣な、大ざつぱの論に對する反駁は之れ位にして置いて避妊に關する誤れる意見の數々を、分類して批評して行こう。

## 避妊と犯罪

避妊の樣な不自然なことをすると、自然、人の德性が害せられる、從て社會に犯罪者が增える樣なことになつて來る、と云ふ意見があるが、事實は之れに反對して居る。卽ち統計を見るに、英國に於て千八百四十一―五十年には、人口百萬に對し犯罪者千二百八十人であつたが、千八百九十六年には百萬に對して二百



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

九十九人に減少して居る。警察事故も減少し、一體に法律及び秩序を重ずるの精神は、出産率の減少に比例して高くなつて居る。濠洲の出産率は千八百八十九年から千九百〇八年に至る間に、千分の三十五から二十六に減少したが、犯罪者は千八百八十一年から千九百〇八年に至る間に、人口一萬に就き六十九人から二十六人に減少して居る。佛蘭西に於ても犯罪者は次第に減少して居る。

## 避妊と飲酒

避妊の實行は人の徳性を破壊するから、自然、避妊實行者の増えるに從つて飲酒家も増加する。此の論も避妊が人の徳性を破壊すると、先づ假定して、ソレから空中で推論したものであつて、事實を根據としての論ではない。其の證據には、酒飲みの家に小供が多くて、小供の少い家の父は、反て單純な質素な生活をして居るのを見ることが、多いではないか。佛蘭西では用心深いもの程子供が少なく、酒飲みは不用心で避妊を怠るから小供が多いと云はれて居る。

## 避妊と婦人に對する尊敬心

避妊は處女の操を危險ならしむる。避妊に信頼して不義の交はりを爲したものが過つて妊娠し、墮胎を敢てする樣な場合が増える。又結婚生活の標準を賣淫の程度に引き下げると數へて、結句婦人に對する尊敬心も減退するに至ると、論ずるものがある。之れも事實に反對されて居る、婦人は實際次第に尊敬されて來て居るではないか。何所に出産率の最も低い、佛蘭西やニユヂランド程、婦人の尊敬されてる地方があるか。

## 避妊と離婚

避妊實行者の増加と離婚數の増加とを結び付けて考へる人があるが、之れも間違て居る。成程英國で、千八百七十六—八十年より千九百〇九年に至る間に離婚數は人口百萬に就き二十二・一より四十一・五に増加して居る。殊に千八百九十五年後は各國共に離婚の率



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

が俄かに高くなり、白耳義の様な尚ほ羅馬カソリックの勢力ある國でも、離婚が非常に高くなつて來て居る。而して小供のない夫婦が離婚すること多きも事實である。さりながら小供のないのは必らずしも避妊の結果ではない。其は大抵は結婚前の不品行の結果なのである。

## 避妊と私生兒

避妊が出來ると云ふことに信賴して、よろしからざることをし、過て妊娠し、私生兒を生むものが、避妊實行者の增加と共に、必らず增加すると云ふて、心配するものが少なくないが、之れも間違つた論である。例へば佛蘭西に於ての如き、避妊實行の普及と共に、安心して早く結婚する人々が增加し、其の爲め初めて結婚する時の男子の平均年齡は、千八百五十六年に二十八歲六分であつたものが、千八百九十六―千九百年には二十七歲八分八厘に落ち、女子の平均年齡は同年間に二十四歲二分五厘から二十三歲五分に落つるに至つて居る。其の結果として墮胎や私生兒や、花柳病や等が次第に減少するに至つて居る。佛蘭西のみならず、他の國でも、多くの場合、全體の出產率の低くなるに從ひ私生兒の出產率も低い。之れを要するに

避妊に關して誤れる意見を懷ける人々は、何れも始めから避妊に對して惡感情を懷き、此の惡感情から空中推論をしたもので、一つとして此等の議論は、事實を調べての論ではない。

避妊は常に衞生上から云つても、道德上から云つても之れを實行する男女に害を與へぬのみならず、避妊によりて早く小供の出來ることを防ぎ、晚婚の弊を枉めることが、ソレがドレ丈け青年の花柳病に罹ることを防ぐに有効だか知れない。早く結婚せしむることが最も有効なる賣淫退治の方法である。又個人の幸福は無論のこと、社會全體の幸福も、避妊によりて家族の數を制限することから來ることが多いのであるから、私は一日も早く我國に於ても此の事を硏究する人々の增加せんことを望むのである。



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 避姙に就て

ドクトル●メヂチーネ　中島鎌太郎

避姙と云ふ事をまだ罪惡の樣に考へて居る人があるが、墮胎こそは罪惡だが、それを以前に注意すると云ふ事は決して罪惡ではない。先日も或知合の宗教家が來て、四人目の小供が四五ケ月すると出來るが、我々經濟の豐かでないものは實に困ると云ふから、私は日本人は困ると云ふ丈で、どうすればよいかと云ふ事を考へないから困ると云つたことであつた。

私は西洋に居た時分、獨乙や佛蘭西の婦人は斯くまで考へて居るかと、驚いたことがある。私の居た家の人はカトリック信者であつたが十歳ばかりの子一人しかなかつた。そしてこの子の產れる時に難產で醫者に機械で出して貰つたその時その醫者は貴女は又姙娠すると又難產だから注意しなければならぬと云ふた。ソレに私の經濟力も一人の子を養育するのが手一ぱいである、二人になれば猶ほ營養物の不足で此の小供が弱くなると云ふから、私はダッテ小供は出來れば仕方がないではないかと云つたら、其の事はドクトルだから貴君の方がよく御承知でしやう、私が云ふまでもないと云つて居た、無論避姙して居るのである。

日本では生活がたやすく出來るから、貯蓄がなくても又何とか出來樣位で結婚するが、西洋では二人になれば生活費も倍になると云ふ事を考へて準備がないと結婚しない。日本人は感情的で理性が働かないから困る。ダン〳〵人口が增加して、今でも一ケ年に六十萬人も增るがやがて一ケ年に百萬人も殖えることになるかも知れない、ソウなつたらドウするつもりであらう。

又一方から云へば、多く產めば必ず弱い、弱いものを多く產むよりは、健康な分子を少數にした方がよい。ダリアでも制限ある肥料でこしらへるのに、十本栽培してよい處へ二十本三十本栽培すれば成績が惡い。小供が出來ればそれに比例して收入もふへればよいけれども、なか〳〵さうは行かない。營養不良のものが多くなれば、結核腺病質のものばかり多くなる。それよりは制限して健康體のものばかりにする方がよい。かつて獨乙に居た時「避姙論」と云ふ書をかつて見た事がある、產婆のかいたものであるが、宗教上からも經濟上からもいろ〳〵研究して避姙は決して罪惡でないと論じてあつた。

勿論あちらではあまり避姙の盛になつた結果人類が減じて來たと云つて、反對論も多くあるが、私は日本の今日の狀態ではまだ〳〵避姙の方が大切な問題だと思ふ。

---

▲三銀の陶器　新橋三銀にては中元進物用品として凡て水に因みし意匠を用ひ番茶道具には船形の盆を組み合せ酒器には竹細工の手提げ盆を添へ菓子器には七草に水の模樣を描き其他それ〴〵涼味掬すべき風致あるものを進物用に賣出せるより頗る高評なりと



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 永遠に若く元氣なれ

平澤福子

私は日本の男も女も餘りに早老早熟なるのを（殊に婦人の）非常に悲しく存じます。結婚したり、母になつたりすると、いくら若い婦人でも急に三つも四つも一度に年を重ねたやうな氣分になり、隨分無邪氣な快活な娘さんも一家の主婦となると、若い花やかな、匂ひは日毎にうせて、なんとなくヒステリー的な方となるぢやありませんか。結婚して五六年も經つて逢ふと誰れでも第一に『モー隨分お婆さんになつたでせう』と淋しく笑ひますのは、これ普通の挨拶となつてゐますぢやありませんか。ゲーテは曾つて『長く生きたい而していつまでも若くありたい』と云つた相です、かうした願は獨り詩人や藝術家ばかりの願ではありません。誰の胸にもある願望でありませう。青春時代に誰れも一度は戀にあこがれ、戀に醉ひ、戀に泣くではありませんか。世に戀程若き人の血潮をおどらしめ、甘き歡樂を與へるものはないでせう。されど結べる夢のいつか醒めると同じく、燃ゆる火の遂に消ゆると同じく、若き胸に燃ゆる青春の熱烈の戀の情火も消ゆる時があるでせう。あゝ夢多く恨み多き青春よ、燃ゆるが如き若き血潮は年と共に冷え去るのである。あゝ樂しき夢よ、淸き戀よ、戀あればこそ人の世は永久に樂しく花やかにうるはしく光り輝くのであります。若い胸から年毎に歡樂の夢の消えて行くのは、實に悲しいには違ひないが、之れも定まつた運命なれば仕方がない。年と共に戀が消えて行つて、戀のやうな自由な束縛の無い、快樂は或は無くなるかも知れません。人の世の在らん限りは人情の焔は永久につきず、誰れの胸にも燃えて居る、夫婦には夫婦の情愛あり、親子には親子の情愛あり、朋友には朋友の情愛あり、戀は消えても他の形になつて現はるのを見れば、敢て歎いたり、泣いたりするには及ばない。私は戀を讚美すると同じく夫婦の情愛、親子の情愛、朋友の情愛を讚美したい、戀の後には必ず家庭の溫き淸き愛がある、老いては子供の溫き愛がある、老い行くを徒らに歎くものではありません、汝の産める兒は汝の如く美くしく花やかに、第二の汝となるのであります。かくて世の中は絶えず美しさと若々しさとを失はぬのであります。

元氣のない人程老い安く貧弱な淋しいものはありません、元氣は處世上の最も大切なる條件だと存じます。

▲ナイヤガラの瀧は七千八百年前よりあるもので、最初から見ると、永い間に堅き岩も少しづゝへつて其の落口が二十哩位上流にあるに至つて居るとの事である。



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 奥樣十姿（中）

玉露女

（五）

某病院の産室に看護婦は夫人の傍にさしよりて
『少しお腰でもおさすり申ませうか』
『イヽエ。大分時間も立ちました。後でまたお忙しいでせう今の内少し居眠りでもして居らしつて頂きます』
其儘夫人は目を閉ぢて、二十分。三十分!!。産婆は早や出産の用意すべて整ひて靜かに坐し室内はたゞ音もなく………。
と院長はつと入り來られぬ。
診察して夫人の身より流れ出づる油汗とはげしき動悸に驚きし院長は
『何分毎に痛みます』
『もう間なしに痛みます』
かく答へし夫人は眞白きタホルに面をかくせり。
絶えず起る陣痛にもうめき聲一つ立てずして………
突然靜けさは破られぬ。
此世に生れし幼なき人の産聲!!
『お坊樣で御坐います』
とうれしげにさゝやく看護婦に答へて
『お世話をかけました』
とホツト苦しげに太息して汗をぬぐひ給ふ。
其後の二十一日附添へる間に彼れ看護婦は常に云ひぬ。
「奥樣のお産は模範的。だと院長も申して居ります。私もあのやうなお靜かなお産は始めてゞ御座います。とても外の方にあのおがまんはお出來遊ばしません。」

（六）

片側道の淋しき通りを泣く兒を負へる男の來りぬ。
なだめても〳〵生後幾日と數ふるばかりの嬰兒のやつれし面は涙と



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ほこりとに汚れて今は聲さへ枯れ行くばかり………。
己れ迄も泣きたげに脊をゆすり〳〵してたどる男も果ては如何にせむ
とばかり佇む。
夕暮の風さと吹きて男の貧しき袂をはらひ、なへたる裾を翻し
ぬ。
つと其片側の黒塀に續くくゞり戸は開きぬ。
艶やかなる丸髷に赤き手柄したる夫人　リング輝く眞
白き右手にさし招けば。
あたりに人もなし。といぶかし氣に無言に近よる其男
『乳が無いの？』
『へエ………女房が産後の熱で大學へ入れてもらつ
たので只今乳を呑ませに連れて行つたら熱の乳はいけ
ないと斷られました』
うなづくや、つと手を延ばして抱き取る嬰兒。くゞり戸
入りて夫人は大理石の如き胸を開きふくよかの乳房出
して………。
『さあお食り。澤山に………。』
ハッ!!　とばかり夢中に頭を下げし其男に
『熱の乳は呑まされないから今女中にミルクを出させ
て上げるからそれを妾が敎へて上げる通りにお湯で薄
めて呑ませておやりなさい』
『どうも………』
と後は得云はで涙ぐみつ。
泣き止みて安らかに眠る子を脊に。新聞に包みしミルクと薄め方を次々
に記せし紙とを手に。振り返り〳〵行く男は道の曲り角にてまた頭を
下げぬ。早やすでに家に入りし夫人の影も見えぬ其黒塀に。
夫人はそれとも知らず部屋に入るや。友禪の夜具柔か
にかけし我子に。
『アヽ母様はうれしい事をして來ました。』

## （七）

初夏の日差しのきら〳〵と青葉を渡る風の今日はどうやら頭に重く〳〵と
思ひつゝも情け厚き夫人に仕ふる身の入梅前に如何にもして冬物の
洗張して參らせむと召使の竹がいそしむ内何としてか眼くら
みて足元よろ〳〵と我を覺えず打たほれしが………。
アレ!!　と立さわぐ他の女達の言葉に夫人はつと走せ
來るや。平に。少し頭ひくう仰臥せしめ帶をゆるむる
間も忙しう颯と吹きかくる冷水の霧！　口に流し入る


Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

る葡萄酒の紅き心の誠通じて。
『ア!!………奥様………』
起きむとするを其儘制して
『幾日でも臥てお出で………梅や!!。竹のお晝飯を柔らかいおかゆにして半熟のお卵でもね。』
頭重く嘔吐ありて其後幾日竹の臥す女中部屋へ日々通へる夫人の　或時は胸を冷させ或時は灌腸までも自らして………。
人手不足の臺所にエプロン姿甲斐〳〵しう脊の君が御出勤の時遅れてはと、いそ〳〵とお味噌もすれば御飯もうつす。
『それではあんまり恐入ます』
と部屋を出づる竹を見て。
『まァう一日頭でも冷して………また惡くなつたら却ていけまい?』
後れ毛の跡も見せず掻き上げてお給仕し給ふ夫人の姿見參らせて、竹は梅を見て涙流す梅は竹が手を取りてこれも眼に露を落しつ。
「アヽ妾達も一生懸命に働きませうれエ!!」

## (八)

「奥様此お方がお目にかゝりたいと仰有いまして、何でも旦那様と學校で御一所だつたさうで御座います」
取次の言葉に座敷へと云ひ付け置きて手早く繰る學士會名簿。其名のなきにつひぞ聞きし事もなき御方と思ひつゝ去り氣なう丁寧に出でゝ迎ふれば　花よ風よの物語に次でさて
「汽車中にて紙入れも盗まれし故宿取ろ事もかなはず　御主人様御出張のお留守に恐入れど」
と云はるゝ
『まお氣の毒様な。早く御家へ電報爲替御頼み遊ばしませ其間お宿致したけれど女のみの留守宅にそれがなはぬが殘念で………御身分ある御方何處の宿屋にても御用を承りませう其内には御金も參りませう、何のあなた宿で兎や角申しましたら其筋へお證明を頼みますれば譯も御坐いません。』
『さらばさう致しませう、せめて當坐の小遣錢を……』
『主人御友達と承るからには僅かのものは失禮なり思ふ程は行屆きませず、勝手ながらお斷り申上まする』


Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

『何としても御厚情に甘へ度』
『主人歸宅の上私手落になりませうとも皆私一個の致した事、何卒主人に罪は御坐いませんたゞ何事もあしからず、切角の御越に何のお愛相も御坐いませんで』
つゝましう頭を下げつゝ凛としたる夫人の姿後へ退かぬ其言葉に遂に我を折りて歸り行きぬ。
旅より歸られし脊の君が
「そりや詐僞師だ、で若干かやつたか？」
夫人は美しう微笑みぬ
「何で私が……御安心あそばしませ」

## 本社の相談部

▲本社内に相談部を設け
(1)職業を求むる御婦人　(2)職業の撰擇に迷ふ御婦人
(3)家庭及び一身上に苦悶ある御婦人　(4)結婚の事
等の御相談に應じます。
▲相談部の主任に面會したき御婦人は、午後六時過ぎに御出で下さい。
■外交員數名　賴まれてますから、御希望の御婦人方は、申込んで置いて下さい。

## 投書募集

▲和歌、俳句、感想文など、投書を歡迎します。八月頃は涼しい雜誌にしたい考へですから、殊に旅行記各地の繪ハガキの投書を歡迎します。
▲每號新刊小說を讀みての感、劇を見ての感などの投書を歡迎します。


中元の進物は三銀

番茶道具に限ります
○七十錢より各色々有ます
▲暑中にクサル、カビルの心配が有りません
素人料理。半會席。
特價 金五圓 箱入
(五品見立)

一人附皿 五人
向附丼 五人
吸物茶碗 五人
御膳茶碗 五人
小皿 五人
計二十五個一揃

▲組合せは三銀の意匠におまかせ願升

(電話新橋一三六〇) 東京銀座通
キレイナセトモノ店
新橋 三銀

# 婦人論八ッ當り

（本欄の言説に付ては本社其責に任せず）

八方醜婦

毎月の様に此欄内で親の敵でも取ると云つた様な趣向で「婦人評論」に掲載されて居ました諸氏の婦人論に當つてゐましたが、ナニモ同評論に怨がある譯でもないし、ソー度々同評論計り相手に議論するのも如何と、去月は差控へ其代り目下我國に於ける數多の婦人論中に、あり觸れたる誤解のあるのを少し許り注意して置きましたが、本月は又々少し元の態度に立ち歸り、治外法權八ッ當り式で、婦人論の批評を試みたいと思ひます。それで第一におなじみの「婦人評論」の六月一日號を開ひて見ましたら、下田次郎氏の「日本婦人の革新時代」と云ふものがありました。可もなし、不可もなし、かゝる論調は同氏の現今の地位では、已むを得ないでせう。而かし時々思ひ切つて少し許り本音を吹いて見て下だしつては如何でせう隨分面白い事だらうと思ひます。

本月の「新潮」に「婦人問題」と云ふ題で岩野泡鳴氏の文が出てゐました。氏は我國の文士中最も多く婦人論に興味を持ち、且つ色々と研究もしてゐられる方だと、聞いてゐましたから、サゾ有益なる御研究の結果か、御説でも書いてあることかと、樂んで讀んで見ましたら四五御知人の平凡なる評判記見た様なもので、期待の大なりし丈、それ丈失望も大でありました。之れには氏は氏丈に夫々理窟もある事だらうと思ひますが私がそんな事を期待する丈、無邪氣過ぎてゐましたか、或は實際題目と內容が合致してゐなかつた事かは別問題として、氏の名聲と位地に對し、以來は題目相應に內容のモット豊富なるものを書かれたらば、如何計り世人を裨益するか計り難いと思ひます。

六月一日號の「婦人評論」にマーデンとか云ふ人の書かれた「これからの婦人生活」と云ふのを譯出してありますが、「自覺と責任とに基いた婦人の新生活」を說いてあります。誠に心持のよい尤な議論で、婦人論者は勿論、普通の婦人も是非一讀してほしいものであります。斯く婦人が自覺する事は婦人自身の爲めは無論の事、家庭も、國家も、非常に幸な事と思ひます。

六合雜誌は本月より特に「婦人の世界」と云ふ欄を設けられましたが、誠によい思付です。昨年の夏と秋であつたか、兩度も同雜誌の連中が芝の統一教會堂で殊更婦人の覺醒の爲めに演說會を開かれましたが、今度は更に其紙面を割ひて私共婦人の爲めに盡さる迄になりましたのは感謝の至りに耐へませぬ。向後引續き益々奮勵して哀れなる私共東洋婦人の向上發展の爲めに御盡力あらん事を切望して已みませぬ。只御注意迄に申上たいのは、同欄は他に比し細字で印刷してありますが、何故でせう。或は紙數の都合から出た



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

事かも知れませぬが、可相成は他の欄と同様な活字で印刷してほしいものです。本問題の最も重要なる點から云へば、寧ろ他欄よりもモット大活字で印刷して貰ひたい位のものです。併かし、それが出來ぬとならばせめて他欄と同字格にせられん事を御勸め致します。

扨て同欄の皮切りとして田中久子女史の「女子と參政權」と云ふ題で専ら英國の「婦人參政權」論者の事を書いてありますが、至極眞面目な同情深い有益な論文であります。殊に戰闘的婦人論者に不尠同情を表して居らるゝ所は私も同感であります。尤も誰しも亂暴を衷心より贊成するものはないでせう。彼等自身と雖もかゝる手段を採りたくはないでせう。而かも之れを採るのは萬已むを得ないと確信するからでせう。私一己人としてはシュリルマヘル女史が其便利なる「近世婦人權利運動」と題する著書の末章にも云つて居らるゝ如く「新思想を以つて諄々と他を教ゆるは誠にノロキ方法であるが如きも、之れによりて無限の希望を鼓吹するものなるが故に、一たび此等の思想が群衆の心裡を握る時は抵抗し難き勢力となるものである」と信じてゐるものです。又フホセット女史と其友人等が耐へ難き滿腔の不平をも忍びながら只管温和の手段によりて參政の權利を得んとせらるゝ其態度に不淺敬意を表してゐるものではありますが、然かし英國の男子がマグナカルタを始めとして今日迄の自由を得んが爲めには隨分暗殺や戰爭に血を流せしなまぐさき歴史に勵まされ過去の當局者の緩慢なる所置に憤慨してパンカースト女史及び其同志の輩が巨萬の資財と、掛代へのない大事な生命を擲つて參政權の獲得の爲めに日夜席の温まる遑なき活動と決心と、其悲愴なる心事とには私共は同じ女性として無限の同情と感謝を灑がずには居られないのであります。

久子女史の云るは、矯風會の一夫一婦の請願の如きも今日の様な冷淡なる役人だの、無恥なる代議士だの良心も同情も痲痺したる男子一同を相手に年々歳々只憐を乞ふが如き態度を繰返して請願書を百萬遍出した所が百年河清を待つと均しく、とても其目的を達せられる見込はないと私は信じます。宜しく役人の注意を刺戟し、代議士をして恥を知らしめ、男子一同の良心の覺醒を促がす爲めには、我國婦人にも先づ以つて其人格を自覺せしめ、續いて一般政治思想を鼓吹せしめ、慈悲にあらずして、權利として、其獲得を主張奮鬪せしめなければならぬのであります。自分の夫や息子の選擧のために奔走する位では、一片の利己に過ぎないのです、進んで三千萬の同胞姉妹の現在と將來の幸福の爲めに奮鬪しなければダメだと思ひます。

基督教青年會の機關雑誌なる「開拓者」と云ふ雑誌の六月號に木下東作とか云ふ方の「生理學上より見たる男女兩性」と云ふ一文があると云ふ事で、注意されましたから一寸見ましたが成程ありました。而かし餘り結構なものではありませぬ。尤も文句の工合から云ふと、前號より續いたものらしいですが、不



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

幸にして前號は見ませぬから、本月丈の所で少し批評して見たいと思ひます。雌雄、男女の起り、其成長の工合、特長などに就いて大分書いてありますが、之れは十人十色で、學者により各其說を異にして居て、未だ歸着する所がないのであります。故に木下氏は氏の研究の立場から彼是云はれても、之れが必らずしも間違ない眞理であるかドーだかと斷言出來る迄に今日の學術が進んでゐない爲に、只氏の說として參考にする迄の事であります。而してかゝる不確實なる基礎の上に置かれてる兩性問題に關する斷定が必らずしも不變のものでないのは云ふ迄もない事です。只生物學、生理學、心理學等の科學の研究を土臺に男女兩性に就いての問題の解決を試みたいと云はれながら、人間の歷史の事實により東西兩洋の女子觀なるものを述べて居られるが、科學と歷史を混合して居られる所などは頗る妙であります。それに氏の述べてゐられる所は果して事實に間違ひないでせうか。氏は西洋人が其婦人を尊ぶのは西洋の武士が戰功に依つて宮中の侍女を妻君に貰らつた事から起る樣に說いて居られますが、之れは中世時代のシヴアリーの事を云ふのであらうと思ひますが、それよりも千年も前のゲルマン民族間に於ける一夫一婦の制度、及び婦人を男子の伴侶として尊重せし風俗は何によりて說明せられんとするのでありませうか。同時代の羅馬の法律は中世時代の法律に比しては殆んど男女の同等を認めて居るのです。之れも戰功云々で說明せられんとするのでありませうか。而して中世時代のシヴアリーなるものは若き娘や、お互の妻君には表面尊敬(此の尊敬の意味に付ても議論はありますが)を拂ふてゐた樣でありますが、出遲れ則はち老孃(スピンスタース)に對しては一切之れを邪魔物扱にして何等の同情も尊敬も拂らはなかつたのはドー云ふものでせうか。氏は今少しく生理學の如き科學と同樣に史實の研究をなさるゝ必要がありはしますまいか。「在獨中西洋の人に會つて話なして非常に同意を得た」とか云ふ位の事を自慢げに申さるゝには當らないではありませぬか。若し實際にそれほど非常に同意を表する西洋人があつたとすれば其人も亦た餘り御自身の國の歷史には無知な人であつたと見えます。特に「日本の女子と云ふものは不遇の地位にある者でない、寧ろ非常に歡待を受けて居る」と云ふて居られますが、同氏は西洋の事は知つても、日本の家庭の現實は餘り知られない人と見えます。かゝる人に對しては私共は暫らく議論はよして、モット實際を御取調なさいと云ふより外はないのです。而かも「我國では非常に女子を憐む」と氏は云つて居られますが、又それが前陳の如く日本の女子が歡待を受けてゐると云ふ氏の結論の前提になつてゐる樣ですが、私共婦人は男子に憐れんで貰らうのは好まないのです。そんな時代は一日も早く過ぎ去らし、私共の人格を認めて眞に心の底より此の人格相應の尊敬を受けんと欲するが私共婦人論の主張であります。又結婚の必要に就いて氏は大分長く說いて居られますが、結婚すると、せざるとは其人の自由で



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

す。之れを好ます、又出來ざるものに强ひて結婚せよと云つた所が、それはダメです。それに人間社會はそんな單純なものではないのです。只人類の爲めとか家の爲めとかにイヤオーなしに結婚したのは昔の話です。今日は教育や政治や經濟や風俗習慣や其他の總てが複雜になつて來てゐます。只結婚せよと云つてハイ、ヨロシイと直に結婚出來るものではありませぬ。且つ氏は結婚前女子の身體や精神を檢査して其健康なる事の證明を得るの必要あると云はれました。私共至極同意であります。それと同時に女子ばかりでなく男子の健康の證明の呈出を願ひたいのです。私共は片手落は嫌です。何事にも男女共公平なる審判を要求するのであります。

それから氏は男女同權を主張する前に男女同義務かドーか。若し同じ義務を果さゝる者が同じ權利を主張するのは間違つてゐると云つて居られます。一應尤な議論の樣に聞えますが、此議論程尤もならざる議論はありませぬ。「同じ義務」とは如何なる意味です。「同じ」とは同種類と云ふ意味ですか、又は同等と云ふ意味ですか、同種類と云へば百人が百人ながら異つた義務を盡して居ても同等に盡して居れば男子は同じ權利を得てゐるではありませぬか、男子は百人が百人ながら異つた義務を盡してゐても同じ權利を得てゐるに、何故女子は女子なるが故に之れを得られないでせうか。

私共は何處迄も此の不公平に反抗したいのであります。神の前には老幼男女、一視同仁だと宗教家は云つてゐます。私共は宗教は論んじませぬ。人類が人種、男女、老幼、强弱、其他一切の差別を超越して一視同仁せらるゝが文明の終極と信んじてゐるのであります。

氏は又「新らしき女」は一種の流行を追ひ又一種の催眠術に罹かゝつて居る者の樣に思つてゐらるゝが、私共は之れに對して何等辯明もしませぬ。只氏にソンナ薄ペラな。無智な。笑ふ可き想像で以つて、今日東西の思想界を風靡し併せて世界の歴史に一新時代を畫せんとする大運動を論ぜんとせらるゝのは餘り大膽ではありませぬかと御注意申上たいのであります。

「開拓者」と云へば前陣の如く基督教青年會の機關です。それに論文を掲げられし木下氏は其故を以つて信者か、或は同情者と想像します。之等の諸氏が漸やく社會問題や婦人問題に注意し始められし事は私共も愉快に堪へざる所であります。世界何れの宗教も其平常說く所は現實なる實社會の事に遠ざかつてゐます。智識や思想や活動の方法等も頗る時勢後れの保守的の傾向を以つてゐます。此頃我國の基督教の振はざる原因の一は、やはり前陣の如く學問に於ても思想に於ても時勢に後れてゐるからでありますまいかと私は門外漢ではありますが考へんでもありません。社會問題や殊に婦人問題などに就いて信者と稱せらるゝ方々の智識や働の時勢に後れてゐる事は夥だしい樣に思ひます。先年ピーボデー博士が「キリストと社會問題」と云ふ本を著はし、又ランセン、ブッシュが「基督教と社會的



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

危機」と云ふ書述をなして大に泰西の基督者の睡眠を破らんと企てられたと云ふ事は年尚ほ淺いではありませぬか。兎に角、說の如何に關せず、六合雜誌の連中た始め今日の日本の信者諸君が後ればせながら漸次之等の問題に注目し始められし事は慶賀の至りに耐へませぬ。

最後に先頃の「愛國婦人」で理學及び藥學博士長井長義氏が「若き婦人に同情す」と云ふ題で云つて居れます事がありますが誠に私共も全然同感に耐へないのです。殊に本社の賛助員たる高野重三氏が此頃最近に「婦女新聞」で「婦人問題早わかり」と云ふ題で論じて居られる所と符節を合する如くであるには實に愉快でなりませぬ。今其大略を左に記載して此の長き今月の「入ツ當り」を結びます（六月三日稿）

世の中は、隨分矛盾したもので、一方では、今の若い婦人には學問を修めさせなければいけないと云つて頻りに學問を奬勵し、智識藝能を磨かしむる。然るに是等の婦人か一度學校を卒業して社會に出てからはどうかと云ふと學校で修めた智識なり藝能なりを生かして働かせるやう、自由に手腕を揮はせやうとはせずに、少し新しい事でもやり出すと直にアヽでも無い、コウでも無い、夫れでは古來の習慣に反くなどと云つて干渉し初め、少し言ひわけでもすると又直に生意氣だなどと云ふ。それでは之れと反對に仕事を爲すに居るとまた直に今の學校出は役に立たぬ。何んにも仕事も出來ず、學問をさせた甲斐も無い、と云つて罵ります。

かういふ有樣でありますから、今の學校出の若い婦人は、家庭に在つても、多くの場合は手も足も出ず、折角學校で學び得た學問も受けた智能も、何の役にも立たぬといふ有樣である。實に矛盾した話で、何の爲に女子の學問を奬勵し、婦人に智識藝能を與へたかといふ理由も、さつぱり判らなくなつて了ふ。この點に於て私しは今の若い婦人達に同情する。

元來世界の文明國で、盛んな國では皆婦人が働いて居る。日本でも六千萬の國民中約半數は婦人であるが女子が働かずに男子ばかり働いて居ては、我國民の働きといふのは六千萬人の働きではなくて、三千萬人の働きの外ない理である。我國に於ても、女子が今日のやうに因循姑息で學問のある若い婦人が自由に手腕を揮つて働くことが出來ぬやうでは、とても歐米の文明國程の發展は六ケしいのです、歐米の文明國では女子が修め得た學問智識を實際に活用して能く働いて居るのです。

或は若い婦人を解放して自由に手腕を揮はせるのも宜しいが、それでは種々樣々の弊害が生じやうと心配をする人もありますが、此の心配は無用で何等の干渉も爲すに、自由に手腕を揮はしむると、彼等は同時に自分の責任といふものを自覺することになる、善惡共に自分の責任である事を自覺してやる仕事には弊害も生じないのです。（愛國婦人）



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 微風

西川文子

『いやに佐藤ッて男はぢろ〳〵みねさんを眺めて居るね。』
『さうどうしてでしやう。』
『だつて佐藤は理想的婦人、自分の一番好きな婦人のタイプはみねさんの樣な婦人だといつも云つて居るんだもの。讃められて惡い氣持はしないだらう。えゝ隨分危險だね。』
『惡く云はれるよりいゝかも知れませんね。』
おみねは笑つた。
『あんなに人妻を我ものがほに眺められちやたまらないね。』
『やけるんですか、いやだ、だつて私自分の好かない人に何程好かれたからッて好きにはなれないわ。』
『さうかしらん。』
三次は佐藤の歸つたあとではいつも不安でたまらない。その僻自分の妻を羨望して居る佐藤を我家に連れて來たい樣な氣もする。
三次に取つて佐藤はいまいましい樣でもあるが、うれしい樣でもある。愛妻の價値を上げて呉れるから。
『本當に崇拜されても心の動かないものかね。』
『好かない人なら却つて不氣味なばかしでしやう。』
おみねにかう云ふ裏書をされて三次はやつと安心する。又あゝは云ふものゝ好きならばこそわざといやだと云ふ



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

のではなからう?。
おみねが使に行くと、ひよつと途中で佐藤に逢ひはすまいか、おみねが全くいやでも佐藤が誘惑しはすまいか。
それからそれへと案じられる。
いそ〳〵と歸つて來るおみねの顏を見てやつと落つく。
佐藤も理想的婦人だの、好きだのとたとへ内心でソッと思つても、面と向つて自分にさへそんな事を云つて吳れなきやこんなに自分は煩悶はすまい、それにしても不用意の中にだしぬかれるよりましかも知れない。とつおひつ三次の心配が最も高調して居る時期ほどおみねが可愛いものに思はれる事はない。
佐藤がやゝ暫らく訪ねても來ない、夫婦の間の話柄にも出ない、おのづと三次のいら〳〵した心持ちがおちつくと、三次の念頭からおみねがだん〳〵薄らいでゆく、妙に佐藤を呼びよせたくなる。初夏の或日の夕ぐれ三次はあまり淋しいので、わざ〳〵出かけて行つて佐藤をつれて來た、そして御馳走をした。
佐藤は三次と語るよりより多くおみねに語り、おみねを眺めた。おみねの話し振りをさも惚れ〴〵したと云つた風に三次の分まで橫取りして合槌を打つ、心底からの感銘だと云ひ顏に重々しくうなづく。其芝居氣のある、額腮、素振、思ひを込めた目なざしのひとみ、三次の憎惡の念を增すばかりだ。三次は無上に不安で心を痛める、おみねの可愛さは增す。あゝ早く歸つて吳れゝばいゝ。
相手の佐藤は平氣なもの、『いつも奥さんの御馳走にばかりなるから、御返禮に僕もうんと御馳走しますよ、來て下さい。明晩、いゝでしやう。』
それも三次よりおみねに云つた。
三次は只ならぬ胸をおさへて、佐藤や御馳走には眼もくれないで、しげ〳〵と今更おみねの顏ばかし眺め入つて


Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

居た。さも愉快げに、蘇生した樣に、佐藤はやつと歸つた。三次はホッとした。
自分のおみねに對する愛は佐藤などの比ではない、强烈なる愛の自覺、潜伏せる愛の復活をしみ〴〵感じた。
佐藤が深い印象を殘しておいたと、彼自身は誇りかに思つて居やう、それが小憎らしい、心懸りにもなる！
それにしてもおみねは自分の掌中、自分の心中のものである、敵を敗北さした凱旋の大將の樣だ。佐藤はいたづらに自分等夫婦の情愛を蜜にしに來たに過ぎぬ。氣の毒にも思はれる。痛快でもある！

…………

三次も戀と云ふほどではないが友人よりその妻君の方が、心安く好きで、遊びに行く處があつた。
自分も佐藤の樣にふと憫れまれた。馬鹿にされに行くか、徒らに友人夫婦の間を益々むつまじくする爲めの努力だとも思はれる。然かし面白く話して居る瞬間は夫より自分の方が其の妻君との親しみが確かに深いと思つた。
それは己惚でも岡惚でもない事實だ。人間の好奇心を利用してさうなのか、戀は報酬があつてもなくつても先きに通じても、通じなくても。自分にさへ快感を感じ、得意であれば、さう思はるゝの？
さても人生は殘酷！同じ心でも同じ人を多くの人が愛する事は出來ぬ？
『好きな人に思ふまゝ好かせておくと云ふ事、甘い空想を抱かせておくと云ふ事。それは心靈上の大なる慈善ではあるまいか』
三次はふとかう云つた。
『そんな馬鹿〳〵しい空虚な慈善的戀は受けたくないものね。』
おみねは冷笑した。
全くだ、與ふるものはいゝとして、與へらるゝものゝみぢめさは！
三次は其友人の家にフッツリ行かなくなつた。



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 北海道より

吉川たみ子

## 御告別

波瀾重疊半生の歴史を本土と共に置き去りて、新らしき天地に新生すべく十六日夕上野を出立致しました。

　昨年六月始めて御訪問をうけてよりこゝに殆んど一ケ年、同人諸姉の新進氣鋭の生氣に包まれて、新らしく敎育せられました事を感謝します。

　一體私は何でも新らしいのが好きです、沒趣味の人間と或人々からは笑はれませうが、道具の類でも古器古物を尊らしくひねくつて居るより、新らしい物をずん〳〵實用に使ふのが好きです。

　着類でも貴い古いものを勿體らしく着て居るより、交織でも、木綿でも、新らしいのをさつぱり着て居る人が好ましいのです。

人間の古物に至つては最嫌ひです、就中古い〳〵思想に囚はれて人を律したり、己を誇つて居る人ほど、始末のわるいものはありませんれ。

　婦人には特に此種の人が多くて折角敎育された女子を悉く囚としてしまふ、私は以前敎へた生徒の家庭を時々訪問して見ますが、十中の八九までは古い〳〵人になつてしまつて居るのに驚きます。これは一面から言へば常識的になり、實際的になり老功的になつて居るので、誰しも年の進むに隨てはかくあるのは當然の事ではありますが、折角の主義も理想も抱負も沒却してしまつて、平々凡々通常一邊の古き女に化せられてしまつて居ることは、實に遺憾の極みであります。

　敎育々々と喧かましく言つてしても一朝家庭へ入り社會へ出ると、周圍の人々が集り合つてかういふ風にしてしまふ、學校時代からして或敎育家はすでにかくあるべく準備敎育なして居るのです。

　女子が自覺の上に立つて、意義ある生活をするやうになるのはそもいつの時代でせうか、申までもなくこれらの時代は女子自らが、一日も早くつくり出されねばなりません。

　新眞婦人が、この使命を負ふて奮鬪努力して居られる勞を感謝します。

　今や創業困難の時代過ぎて、繼續更に至難の時期に居らるゝ事に御同情致します、希くは同志の結合ます〳〵固く、いまだ憐むべきわれら女子の位置のために、一層の奮勵あらんことを。尙願はくは新眞婦人の健全なる發達と、同人諸姉の健康を祈ります。

　私これより又元の田園勞働生活に入ります、機にふれては紙上に消息申上ます

長途の旅行に勞れて病人の如く途中旅宿に休みながら枕頭の懷紙取りよせ

　一寸一寸はしり認む。

## 第二信

　道中より一寸一筆さし上ましたが御受取り被下しことゝ存じます、この新天地に新生してまた新なる田園生活否森林生活に入りました。着以來約一ケ月半に家を建て開



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

墾少々を致たし取敢へず本年食料の穀物野菜を蒔附けました。今日は日曜日天氣快晴午前に家族の禮拜をなすませ、午後は子供等二手に分れ、一は海岸に行き一は山と川に遊び、夕方に至り海岸よりは帶たけの如き昆布、ふのり、ほたて貝など取りて歸り、山の者は珍らしききのこ、わらび、しど、川よりはヤマメ魚、鱈の子など澤山に持ち歸りて互のてがらばなし。少々落ち付きたらば、時をりく\の感想や珍らしき事など書きたいと思ふて居りますが、いづれ冬ごもりの仕事と存じます。

# 蛙聲會の感想

## 一

甚だぜいたくを言ふやうですが、今日のやうな日は、眼には遠く雨にけむる三河島を眺め、耳には皆さんのいろんな御話を聞き乍ら、私一人は別世界に居る氣持で、柔かな長椅子に思ふ存分なが〱と寢て默つて居たかつたのです。

然し事實は相違して、麻の座布團の上に坐つて、苛ら〱した頭で、私の癖として御話なさる方の顔を一々ぢつと見てばかり居ました。

歸途新宿の通りを車に搖れ乍ら、別れる迄は左程でもなかつた皆さんが、急に懐かしいやうな引戻したいやうな氣持となつて堪りませんでした。(三、六、一二午後十一時)

三野村きよ

## 二

今度の蛙聲會で珍らしかつた事は、コノ字が先着であつた事と、文子さんが、茂る青葉の下をくゞつて、ソツと入つた時の鼠色の袴姿が楚々としていかにもしほらしく見えた事と、三野村さんのセヽツション式の白地に五色をあしらつた帶が馬鹿に目に立つた事と、歌留多の時、昔はチャンピオンの私が殆んど袋を背負つた事。

あさ子さんが誰とかの論だといつて、女は男を愛する事によつて絕對の愛を解する事が出來る男を一人愛さなければ救はれぬ丈罪が深いのだといふ話をされた、人間を愛してはじめて不死の靈が得られるといふ小さい人魚の話を思ひ出す、そんならさうしておいてもよいが、あのお伽話にある王子のやうな立派な男がないではないか(あぐり)

## 三

雨に美しいお馬廻しの若楓を見上げながら澁蛇をたゝんだのが五時三十分

お二階では靜織の夏帶や絽ちりのお羽織やセルの袴や黑絽のお被布なんどが圓くなつて何やら面白相に御快談の眞最中で後ろに狸の居るのも御存じない。玉垂の壺に挿された紫陽花は『早く此方を見て頂戴!』私の水上げかげんをさ』と云つた樣な氣配をして私の目と心とを引きつけた。

濕りとした露の色、さみどり色の花の艶、七色變る紫陽花の花は丁度、女の一生にも似て居る樣だと私は例の淡情が胸に起つた。

紫陽花は、さみどり、藍、紫、紅とそれからそれにも變つて行く。私はおたばこぼんに舞扇、有禪の袂に抱へた觀進帳の稽古本が、ガラリ代つて淋しい病院の病室に甲斐



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

なき父と抱き合つて泣く身と成つた。それから蝦茶を穿いて校堂に美術史の講義を聞き。日露の役で兄の從軍中はお華主様の注文をも取りに行き、職人の家へ掛合にも行つた。それから都會を去つて鵠沼の尼寺に心耳を澄ました時代もあつた。それから變り代つても是ればかりは友禪染の昔から離した事のない鋏を持つて斯うして毎日〳〵千草萬樹美しい花とのみ交つてゐる。あゝ私はもう是つきり變り度くない。

蛙聲會の記をかく筈の筆が飛んだ方向違ひに突つ走つてしまつた。

皆様の氣焔快談を面白く聞き。狸的に野次りして、ではお暇致しませう、御機嫌克ふ、左様なら、とゾロ〳〵かや〳〵田端を出たのが六時四十分。それから田町の人達と四人連れで鳥渡、道草を喰つて森川町に歸つたのが八時三十分、母は『おや、お歸りかい』と玄關に出迎へてくれた。四疊半の朝鮮風呂は靜かに松風をたてゝ垂撥の星月夜は先刻出がけに見た時よりも白かつた(〆の字)

(六月十二日夜十一時)

## 四

花ぐもりの様などんよりとした落つきのある此頃にないいゝ日。いつ見ても晴々する見晴し、しかし私はかう廣い天地を見渡し、心の寛ぐにつれて、哀愁の情を禁ずるを得ないゝ哲學者の朝子さんがをそい、たぬきさんも大變にと云つて居る中に來られた、人生研究も遊び話も出た。ストリンドベルヒの『父の悲哀』ではないが、全く男子は婦人より人生の眞の深い幸福は味ひ得られない。可愛い子供ですら母を通じてやつと父なる證明をうる覺束なさだから、などゝ切りに男子に同情する説や、まともには婦人そのものゝ眞相さへ知らない見界の狹い創作家の罵倒も出た。それはいづれ張本人のコの字がかく筈。だんまりで皮肉に笑つてばかり居た三野村さんの口から、さる人と驚かんゴッコと云ふ約束で、極端なことを云ふ競爭をしたと云ふ話があつた。誰れか驚かして欲しいとあぐりさんの注文は誰れもつまり自分が大事だから驚かさないのだと結論された。大眞面目な樋口さんが婦人大會を開く事に熱心に同意して下さつた。誰れに對しても姉さんに甘へる様な氣分になる私がいつも平澤さんには妙に持つて見た事のない妹に對する情緒を創造さして貰ふ事を殊にうれしいと思ふ。私もおひ〳〵年小者が出來るのだから姉さんらしい氣分にならなくてはならぬと切實に感じて。(文)

## 五

「蛙聲會と雨との關係を問ふ」誰れかこの問題を論文にして答案を出して吳れる人はありませんか……

* * * * *

ドシリとした重みのある底力の強い常陸山のやうな(中平文子さん)

鳴物陣太鼓で追手からでなければ決して攻めない(西川文子さん)

奇兵を昇するので奇兵隊の隊長にでもしたい(平澤稲子さん)

負けても往生際のいかにも風流な平家の公達のやうな(島林あぐりさん)

味方の負傷兵の始末にのみ忙殺される軍醫監のやうな(並木、樋口のお二方)

要するに遊戯ぢや……とすつかり超越をして居る(伊藤、三野村のお二方)

但し前者は宗教的に且つ女性的に、後者は尤も皮肉に且つ哲學的に……ウォッカを呑むコサック兵のやうで見かけ程強くも何ともない誰やら……

* * * * *

以上歌留多を通じての人物評(コの字)



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

六

小雨の日たかどのゝお集ひのはしにつらなりてのこせし印象の二ッ三ッを申上候。はじめに尼僧とのみ見まゐらせし君を中頃おつむりと黒絽のお被布に不似合の「てよ」「だわ」言葉にさては還俗？　とうなづき候うちやがて伊藤が伊藤がと仰せながら四ッ折の手巾にてつるり〳〵とおつむりを撫で〳〵したまひし御様子は歸りて後もひとりある時の私をほゝゑませ申候。分け髪の殊更めだち白き御顔に黒髪のわきても黒く美しかりし君、頬の邊りの何處やらに面痩せの見ゆるも心憎く凝つと見入り給ふとき、長き睫毛にかくれたるくろきおん瞳の物なつかしさはかゝる君にこそ戀は多からめとそれよりして清子様なる御名は私の懐かしきものゝ一つと相成り候。されどおん床の間の籠に入れられし紫陽花の淺黄色の晴れたる空の色を溶きしかと斗り濃かりしと春はあけぼのゝやう〳〵白々と墨の匂ひもろうたけに書き流されし色紙のおん掛軸こそ何よりゆかしくおなつかしくぞんじ候。紫陽花は只好きなるが故に掛け軸は納言にも増して美に才にすぐれさせ給へるあるじの君を偲ばせしがゆゑに只慾には折からの雨の雪ならましかばと存じ候。後は次便に先は御禮まで（中平文子）


新眞婦人定價表（毎月一回一日發行）

| | | |
|---|---|---|
| 一冊 | （郵税共） | 拾壹錢 |
| 半年分 | （郵税共前金） | 六拾錢 |
| 一年分 | （郵税共前金） | 壹圓拾錢 |

御注意　●注文は總て前金の事前金盡くれば必ず「盡」の一字を朱にて帶封に認む直に送金なき時は發送を停止す●郵券代用は壹錢又は五厘切手にて一割増

◎新眞婦人廣告料　特別面三十圓、一等廿五圓、二等二十圓、普通面十五圓、木版を要するものは別に實費を申受くべし

大正三年六月廿八日印刷納本
大正三年七月一日發行

本郷區駒込林町二〇六番地
發行兼編輯人及印刷人　西川文子

本所區番場町四番地
印刷所　凸版印刷株式會社分工場

東京市本郷區駒込林町二百六番地
新眞婦人社
郵便振替貯金口座東京（二四五五六）




Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 季節向き化粧品陳列

## 御婚禮御化粧法

右御化粧法の義は當館々主多年の經驗により御素顔の美を損ぜぬやう又お召物との配合光りの接觸等入念なる注意と熟練せる技術とによりて御用命に應じ申すべく陸續御申込み相なりたく伏して希望いたし候

尙ほ季節向き御化粧品種々取り揃へ御注文に相叶ひ候やう陳列致しあり候外個人的にして一つの美術とも申すべき化粧法に關し當館多年の經驗により御相談の御相手たるべき事を確信致し居り候

東京市京橋區
竹川町一二

**理容館**

電話新橋一五一九
振替口座東京一四一〇〇

# 御化粧法の御相談相手

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

驚くべき洗濯石鹸界の大恐慌普通棒石鹸の半額

# 太陽印 洗濯 コナ石鹸

**本品の特色**

◎普通「シヤボン」の半額なり ◎悪臭なく使用便なり ◎洗濯用として實用的なり ◎普通「シヤボン」の如く洗濯物に斑點を殘すことなし ◎品質を損せず手荒ず ◎白衣油衣に特効あり ◎消毒を兼備し衛生に適す ◎食器を洗ふに便なり ◎如何程汚れ居る衣類も過度の分量を要せず ◎一度使用せし水も泡の立つ内は効力あり

**定價**

家庭徳用品

ボール箱入

大箱 金拾錢 小箱 金五錢

壹〆匁入 金九拾五錢 市内送料無料 地方送料廿八錢

五百匁入 金五拾錢 市内送料無料 地方送料十六錢

◎販賣處ハ全國到ル所小間物化粧品雜貨賣藥店ニアリ

◎販賣希望ノ方ハ申込アリタシ

◎注意近頃類似ノ粗悪品アリ

太陽印コナ石鹸ノ商標ニ注意アリタシ

赤坂區青山北町二丁目六番地

太陽印コナ石鹸 發賣元 合資會社 柳屋商會

電話芝二八四八番 振替東京五二七四番

## 腦病精神病専門

東京巣鴨町四丁目巣鴨電車終點先二丁

# 巣鴨腦病院

（長電話番町三〇九八）

院長 醫學博士 石川貞吉

入院隨意



# ●らい病患者と血統者に急告す

秘密療法及豫防新書を送費二錢送れば無代送呈す一日遲れば千日の悔あり今直に申込め秘送は小包料八錢要

東京下谷車坂町五二一 福田秋水



東京市京橋區南鍋町壹丁目四番地

# ラヂウム専門療院

電話新橋參〇壹六番

院長 ドクトル從五位 渡邊鼎



# わきが 新法發明

本院新研究の療則は全く他藥と異なる●之を數千名に實驗するに効力的確全快の禮狀感謝狀續々來れり●同情の餘り紹介し且新式わきが根本療法書無代呈す東京本所中ノ郷元町三一（電話本所三三四一）東京新療院藥品部宛ハガキにて申込まれよ

# 肉體色白新劑

本劑は近時佛國パリス貴紳淑女間に最新流行の發明劑にして生來色黑き男女にても平素之を用ゆれば本劑の主成分たる皮膚漂白性作用により漸次肉體**白色**となり肌を滑にし皺を伸し**艶美**の容貌としあれ及吹出物を治しなる卓効を有す世上種々雜多の色白藥を用ひて奏効なき人は速に本劑特製分貳劑を試よ偉大なる奇効完全に顯る價並製壹劑壹圓廿錢特別製壹劑貳圓貳拾錢

# 胃病と腦病靈藥

あらゆる藥療に見離されし頑固の胃腸病と腦病に用ひ可驚全治の特効を顯したる靈藥なり慢性難症の胃腸病及び腦病患者は速に試み苦惱を脫し快癒の幸福を得られよ胃病藥價七拾錢壹圓廿錢重症用壹圓六拾錢腦病藥價試用壹圓拾錢輕症用參圓重症五圓六拾錢慢性症用拾圓五拾錢

# 腋臭必治劑（わきがひっしざい）

本劑は腋臭症に對し最近の學理と實驗とにより研究發見せられたる**斯病唯一**の理想的卓効新藥にて本劑の作用により其病原汗腺を根底より變質せしむるを以て如何なる難症腋臭も完全に治癒す故に他藥にて全治せざる患者は早く試み病源を去り**苦惱を脫**せよ難重症は特別製を用ゆれば完全著効を奏す藥價輕症用壹圓八拾錢重症用貳圓八拾錢偉

性症用五圓八拾錢頑固症用特別製分拾圓八拾錢着金小包密送す

# 陰萎病 特効新藥

最新發見奇藥

本劑（藥名トニチン）は最近發見に係る陰萎病**唯一**の特効新劑にして其主治適應症を擧れば種々の原因より來る**陰萎病**生殖器障害。遺精。早漏。腎虛。夢精。元氣衰弱。萎縮症。快味感覺減少。發育不全。勃起力衰弱。不妊娠。精液欠乏。冷症。過淫手淫の害。記臆力思考力減退。不眠症。精神過勞等に卓越絶倫なる奇効あり苟も精力を旺盛にし生殖機能强健ならしめ人生の快樂を保全せんと欲する人は早く試よ的確偉大なる特効顯著なり藥價試用分壹劑貳圓輕症用五劑九圓五拾錢重症用八劑拾四圓五拾錢慢性症用拾參劑貳拾參圓也着金即刻小包密送す

# 月やく通經劑

本劑は胃腸を害せず子宮を痛めず月經とまりを迅速に**通經**す長き滯り及び血塊には特製分を用ひよ極安全に快通**流經**す且つ月經不順より起る子宮病血の道を治癒し惡血古血を一掃す患者は早く試み卓絶偉大なる**特効**を知られよ近時無効類似偽藥多し御注意を乞ふ價は壹劑七拾錢貳劑壹圓廿錢參劑壹圓七拾錢特別製分貳圓卅錢頑固症用特製分四圓卅錢郵券代用貳割増し

# 婦人病の福音

本劑は最新の學理と多年の實驗とにより發見せられたる婦人病藥唯一の靈劑なるを以て頑固なる月經閉止及血塊抔と稱へ永年經水なきを快通流下するは勿論月經不調に基因して續發する逆上頭痛眩暈腰或は子宮に痛ある人腹子宮部の痙攣等に用ひ偉大なる卓効顯著なり早く試よ

# 毛生新藥（けはえしんやく）

（奇効顯著藥）

本劑（藥名ヘアークロース）は多年研究實驗の結果發見したる**毛髮速生藥**なり即ち男女共禿頭病の人各種の病氣にて脫毛する人頭髮及はゑぎわの薄き人陰部毛なき人まゆげ口ひげの薄き人其他總て毛のあるべき所に毛なき人用ゆれば毛髮蒼々と**速生**する**特効**あり本劑は世にありふれたる種々雜多の毛はへ藥とは其効大に異なるに付幸に玉石混同視することなく速に試み卓絶偉大なる奇効を知られよ價小瓶壹圓廿錢中瓶二圓卅錢大瓶五圓卅錢特別製分拾圓卅錢着金即刻送藥す郵券代用必ず二割増しの事

# やせる藥

壹劑參圓廿錢貳劑六圓二十錢特別製九圓拾錢

本劑（藥名ヨードチリン錠）は學理實驗に徵したる唯一の**瘦身劑**にて血ぶとり。酒ぶとり。あぶらぶとり。顏赤くほてり。のぼせ症。卒中症等總て肥滿質多血質脂肪過多質の人に用ゆれば無害にして著しく體量を減じ脂肪を適度に脫し**美容健康**を保ち程よくやせる特効藥なり故に彼の見苦しくふとりたる諸君は速に本劑を用ひ其峻烈偉大なる卓効を知られよ

以上八藥 專賣

東京市神田區五軒町十九番地

**日新館藥房**

電話下谷五百四十六番

振替東京一九二四六番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 内科

心臓病
腺病
小兒病

入院随時

# 外科

花柳病（梅、りん、ぢ、横痃）
（六〇六號りん病注射ハ實費）
包莖（わきが根治手術）
無痛成形手術
腦神經衰弱症

下谷區上野町二丁目廿五番地（御徒湯隣）

實費診療所

專門醫 星合醫院

長院 星合啓之助

最も人にきらはれる

# わきが

の病に罹られたる御方又永年慢性わきがにて色々の治療を施されても治らずに苦まるゝ御方の爲めに不思議によくきく治療法を御知らせ致します御望みの御方は御遠慮なく只返信料三錢切手御送り下されば御知らせ致します

東京神田區錦町三ノ三 中村喜三郎

腦神經精神病

東京赤坂
帝國腦病院改
青山腦病院

院長ドクトルメヂチーネ 齋藤紀一
醫學士三名
田澤醫學士

特長
電芝二七四五
電芝二六六五
電芝三四〇六

皮膚病一切
たむしの妙藥

# タムシン

東京市京橋區入舟町四丁目
東京本舖 橋本進世堂

腦病精神病專門

東京田端
# 東京腦病院
電話下谷 三三〇二番

院長 後藤省吾
醫學士 黑澤良臣

理想・現實・趣味・實益の渾融せる本誌

# 世界之日本

定價金十五錢 郵稅一錢五厘

七月號

半年分八十五錢 一年一圓六十錢

**●四派合同論**…男爵 後藤新平

、世界的讀物としては毎號『世界之大勢』あり。

**●新青年の新政治論**…長橋大河

●お濠に添ひて……坂本正雄

●奮鬪餘錄…(橋本、坂本、長橋の日誌)

## ▲内▲閣▲鞭▲達

◎現内閣に與ふるの書 島田三郎 ◎隈伯耄碌せるか 三宅雪嶺 ◎一木文相に與ふ 浮田和民 ◎矛盾撞着の現内閣 松田源治 ◎大藏省に對して 田川大吉郎 ◎宮内省廓淸論 安部磯雄 ◎陸軍縮少海軍擴張 板垣退助 ◎國民的内閣たれ 大木遠吉 ◎民衆的政治家としての大隈首相 室伏高信 ◎日本の現狀は立憲國に非ず 江木衷 ◎滿蒙問題と軍備外交 五百木良藏 ◎海軍大臣に與ふ 太田三次郎 ◎現内閣と廣軌案 菊地武德 ◎支那の現狀と外交軍備 戸水博士 ◎海軍廓淸 片桐酉次郎 ◎加藤外相に問ふ 小川平吉 ◎遞相と電燈問題 某名士 ◎大藏大臣に與ふ 渡邊貴知郎 (其他尚十數氏)

**●社會政策論**……法學博士 桑田熊藏

●●詩歌俳句集……諸家

●口繪及び寫眞版豐富なり

**●平民と政治英雄**…青年黨幹事長 橋本徹馬

國民的讀物としては毎號『社會日誌』あり。

發行所 東京市神田區仲猿樂町十七 世界之日本社

電話本局五二一四

振替東京二六八六

スヱデンボルグ著　鈴木大拙先生譯

## 新エルサレムとその教説

此書は思想界の奇傑スヱデンボルグの新基督教説にして救濟には信と行とを要すること愛即ち意志は人格の基礎なること自由あるが故に善惡あること善惡あるが故に神の榮光彰はるゝこと等の諸説を簡明適切に述べたる快著

三六版箱入
定價六十錢
郵税八錢

學習院教授
帝國大學講師　鈴木大拙先生著

## スヱデンボルグ

天界地獄の遍歷者、神祕界の大王、古今獨步の千里眼、神學界の革命家として世界の一大勢力を成したるスヱデンボルグの性行閱歷思想、事業を詳述してこの奇傑の面目を躍如たらしむ

三六判箱入
定價五十錢
郵税六錢

スヱデンボルグ著　鈴木大拙先生譯

## 天界と地獄

歐米の思想家宗教家を驚倒せしめたる名著にしてスヱデンボルグが天界及び地獄を遍歷し親しく目擊感得したる事實を詳述したる奇書なり

菊判和裝
價一圓五十錢
郵税十二錢

鈴木大拙先生著

## 禪の第一義（三版）

定價一圓　郵税八錢

東京小石川原町六　振替東京一五六八六　丙午出版社

東京小石川原町六　振替東京一三五三　鷄聲堂

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# ホシ小兒專門藥

▲ホシ小兒專門藥は世界最進の學理と實驗とを參酌し小兒の體質を主として製劑された空前の理想的小兒藥である

▲小兒の死亡率は世界を通じて最も多い世の親たる者細心の警戒を要する速に本劑を常備して愛兒の健康を計られよ

全國各特約店にあり

定價美鑵入一箇金拾錢　六箇箱入金六拾錢

資本金百萬圓

## 星製藥株式會社

東京京橋區南傳馬町三丁目（電話京橋一七八五番 振替東京二〇五二二番）


Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 七月二日より

# 中元御贈答品賣出し

# 旅行用品陳列會

尚商品券は金壹圓以上いか程にても御調製可申上、大阪支店、京城、大連兩出張所を通し、通用仕り、時節柄御進物としては極て御便利と奉存候。

東京駿河町

## 三越呉服店

七月一日より

# 中元大賣出し

■御贈答品向きの品々店内に山なす斗り陳列

■紙包又は箱入として體裁宜敷様調進仕候

■商品券は金壹圓以上何程にても調進可仕候

東京日本橋

## 白木屋呉服店


大正二年四月二十六日第三種郵便物認可
大正三年六月廿八日印刷納本
大正三年七月一日發行（毎月一回一日發行）